

■調査概要

- 調査目的 2024年6月10日～6月15日時点の就職活動状況を明らかにする
- 調査対象 2025年3月卒業見込みの全国の大学生、大学院生
- 調査期間 2024年6月10日～6月15日
- 調査方法 マイナビ2025の会員に対するWEBアンケート
- 有効回答 3,244 名
- 集計方法

文理男女別の全体の数値を算出するにあたり、文理男女別の構成比を2025年3月卒業予定の大学生・大学院生の構成比と等しくする為、文部科学省の学校基本調査を基に、ウエイトバック集計を行っている。基準数値は令和5年度学校基本調査(2023年12月公表)の大学3年生・院1年生在籍数を参照し、文理男女比を算出している。

※ウエイトバック集計とは...アンケート回答者の属性構成比率が実際の属性比率と乖離している場合、構成比に合わせるよう重み付けして集計すること。

※%を表示する際に小数点第二位を四捨五入しているため、%の合計が100.0%とならない場合があります。予めご了承ください。

※各月ごとに回答者が異なるため、前月調査から数値が減少する場合もございます。

<回答者データ>

文理男女	文系				理系			
	男子	女子	男子	女子	計	男子	女子	計
回答数	632	1275	722	615	3244	1,907	1,337	3,244

現住所エリア	北海道	東北	関東	甲信越	東海	北陸	関西	中国	四国	九州	計
	回答数	86	159	1275	103	356	97	677	181	62	243

理系	理系学部			理系院						
	工学	農工	計	機電系	情報系	土建系	化学系	薬学系	その他理系	計
回答数	655	682	1,337	249	254	113	229	118	374	1,337

【調査結果概要】

- ◆2025年卒業予定の大学生・大学院生の6月15日時点での内々定率は80.8%
(前年比4.4pt増)
- ◆未内々定者の活動状況は「第一志望群の面接を複数受けており、内々定が得られた企業から選ぶ予定」が最多 (27.3%)
- ◆未内々定者の現在の悩みは「面接を通過できない」が最多 (41.5%)
- ◆就職活動を終了している学生の不安は「漠然と社会人となることが不安」が最多 (45.7%)
- ◆納得できる就職活動ができていると回答した学生は74.3%
- ◆一般的な会社員の給与について知っているものは「額面の支給額から、税金と社会保険料などを差し引いたものが手取りとなる」が最多 (88.1%)

■日本資料について■

本資料に掲載のデータ、図版等の無断転載を禁じます。
資料のご利用やご質問等に関しては下記にご連絡ください。
株式会社マイナビ 社長室 キャリアリサーチ統括部
E-mail: myrm@mynavi.jp

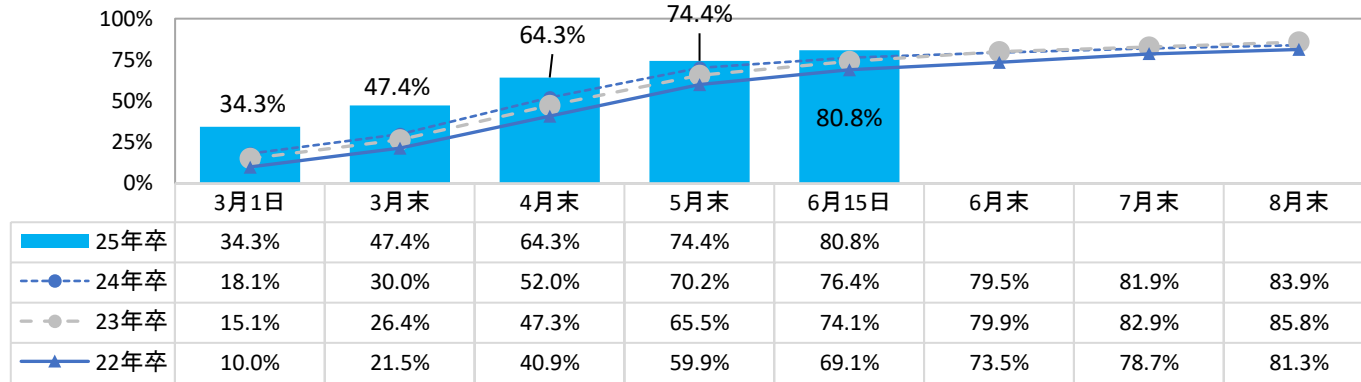
【TOPICS】

◆2025年卒業予定の大学生・大学院生の内々定率は80.8%（前年比4.4pt増）

25年卒業予定の大学生・大学院生の6月15日時点での内々定率は80.8%（前年比4.4pt増）であり、【図1】内々定保有社数は2.6と昨年比0.2pt増となった。【図2】

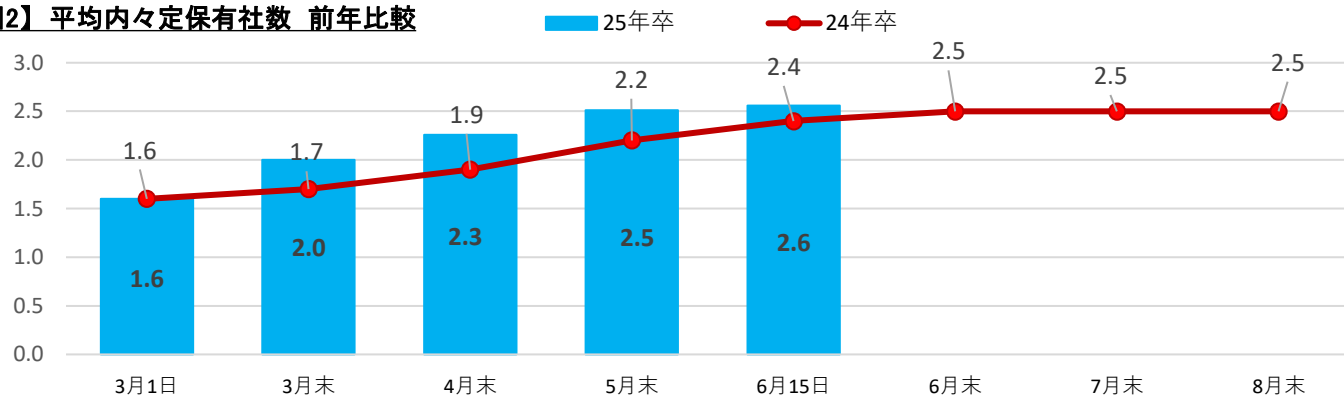
内々定保有社数割合を保有社数ごとに比較すると、1社保有している学生（32.1%）よりも3社以上保有している学生（39.9%）の方が7.8pt高かった。昨年は1社保有している学生と3社以上保有している学生の割合は同程度（0.2pt差）であったが今年は差がみられたため、複数の内々定を取得している学生の増加が考えられる。【図3】

【図1】内々定率 経年比較



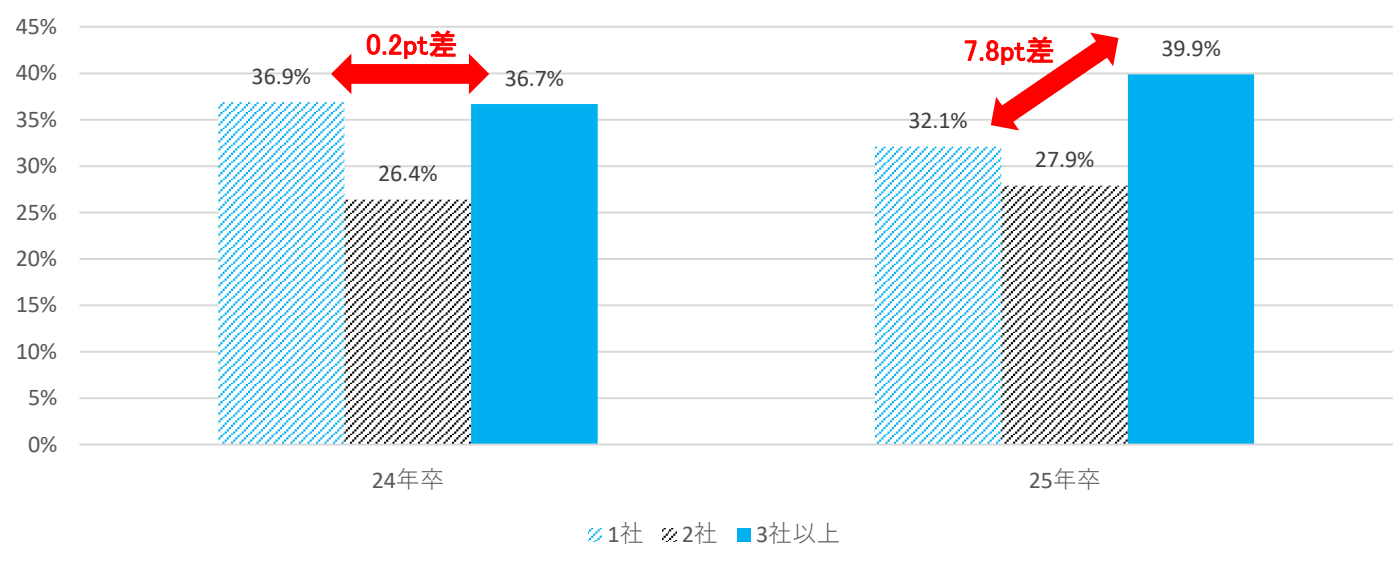
※3月1日時点の調査は2021年卒調査で初めて実施

【図2】平均内々定保有社数 前年比較



(社)

【図3】内々定保有社数割合 前年比較



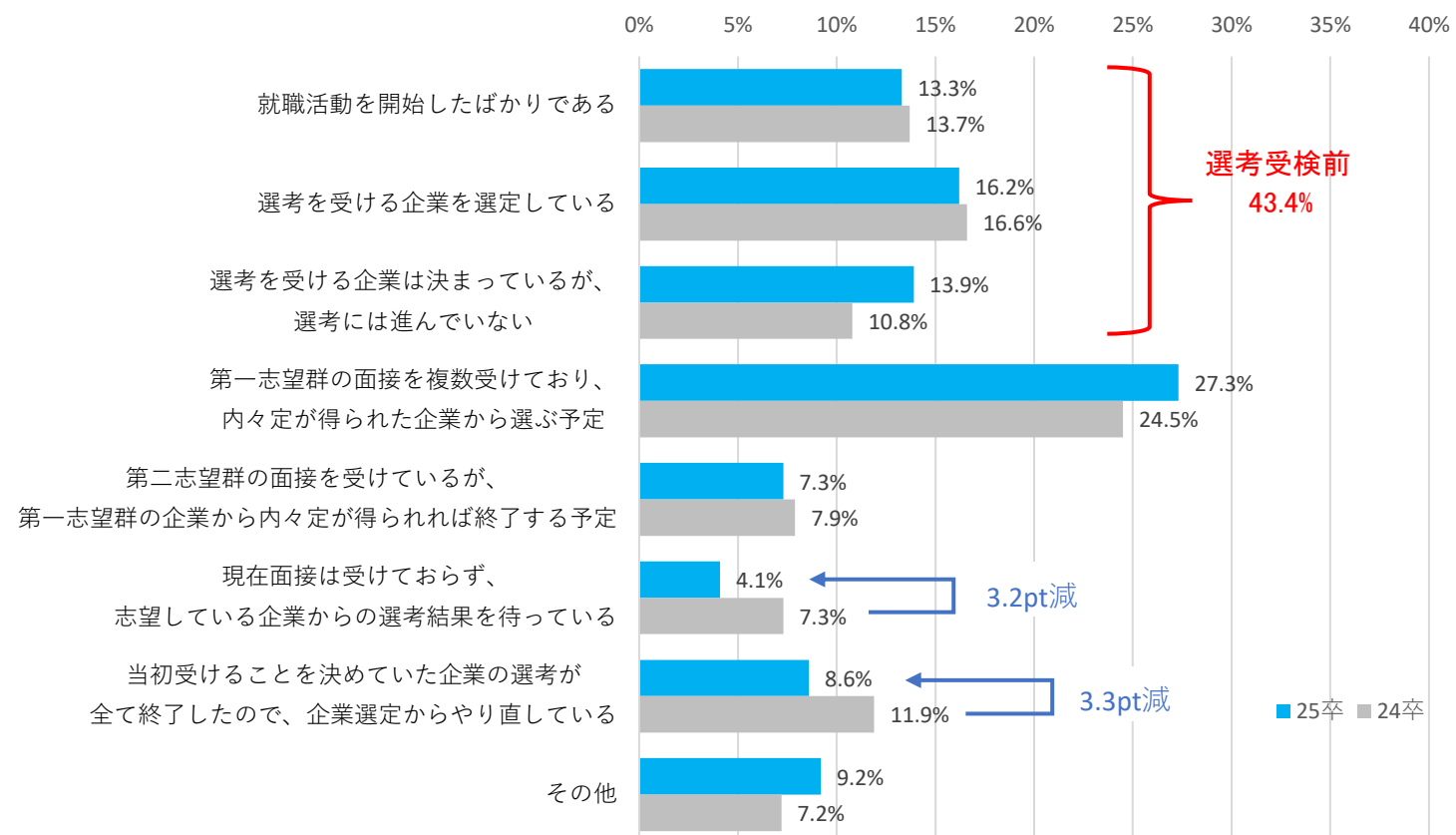
◆未内々定者の活動状況は「第一志望群の面接を複数受けており、内々定が得られた企業から選ぶ予定」が最多（27.3%）

未内々定者の就職活動の進行状況を聞いたところ、「第一志望群の面接を複数受けており、内々定が得られた企業から選ぶ予定」が最多であった(27.3%)。【図4】

選考受検前である「就職活動を開始したばかりである」、「選考を受ける企業を選定している」「選考を受ける企業は決まっているが、選考には進んでいない」の合計が43.4%であり、一定の学生はこれから選考に参加することが想定される。

昨年との差を比較したところ「当初受けることを決めていた企業の選考が全て終了したので、企業選定からやり直している」学生が一番高く(3.3pt減)、次が「現在面接は受けておらず、志望している企業からの選考結果を待っている」学生であった(3.2pt減)。6月中旬において志望している企業の選考受検が終わった者の割合が減っており、選考受検前と選考中の学生の割合が微増している。

【図4】 未内々定者の就職活動の進行状況

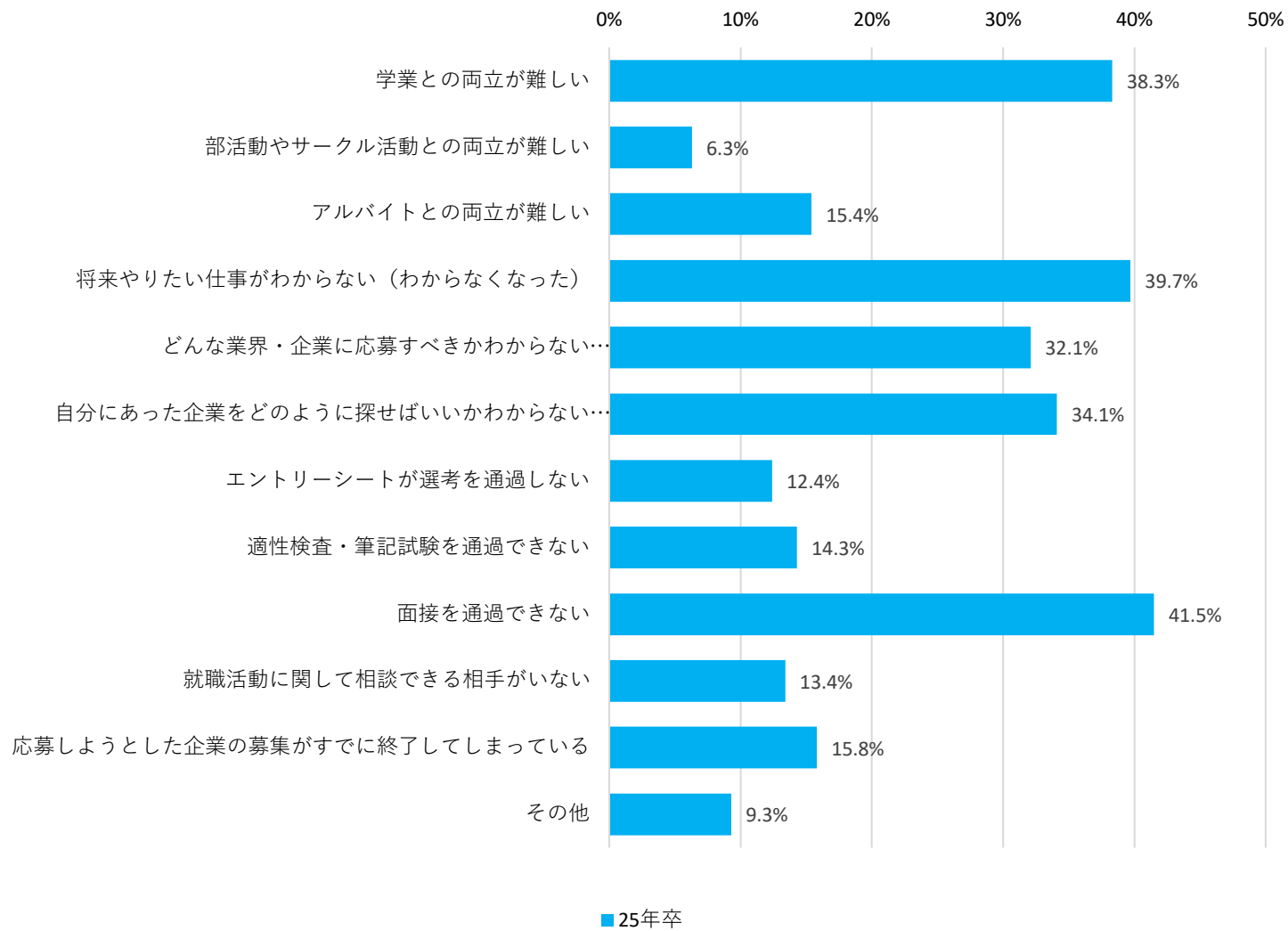


◆未内々定者の現在の悩みは「面接を通過できない」が最多(41.5%)

未内々定者に現在困っていることを聞いたところ、「面接を通過できない」が最多であった。(41.5%)
 その他、「将来やりたい仕事が見つからない」(39.7%)、「学業との両立が難しい」(38.3%)が高い割合となった。【図5】

自由回答をみると、不合格理由がわからない、やりたいことがわからないなどの曖昧さや不明瞭さからくる不安がみられた。面接を通過できない学生が多く、このような声があがっていると考えられる。その他にも公務員試験や教員採用試験に関しての悩みも一部あげられた。【表1】

【図5】(未内々定の学生限定) 就職活動の進行状況



【表1】未内々定者の現在困っていること(自由回答)

属性	内容
理系女子	自分のやりたいことが定まっていないため志望理由ややりたいことの深堀をされると答えにくい
文系女子	業界業種を絞っているのに、落ちまくって受けられる企業がどんどん少なくなっている。
文系女子	選考に落ちる度にやりたいことが不透明になってしまい、自分の生きる価値がないように感じてしまいます。何をモチベーションに頑張ればよいのかわかりません。
理系女子	学業(研究やゼミ)が忙しく、実験の経過に合わせて予定が定まるため計画通りに就職活動を進めにくくて悩むことがある。また、就活に対してお金を惜しみたくない気持ちと、学業や就活でバイトの時間が取れないために満足のいくお金のかけ方ができず困ることがある。
文系男子	ESの通過率は高いものの1次面接で落とされる場合が多く、フィードバックを得られるものでもないため、実際にどこを改善すべきなのか、そもそも面接が原因で落とされたのか(消去法で落とされたのか)がわからないこともあり不安になる。
文系女子	就職活動に必要なお金(交通費等)を、アルバイトで稼がなければならない為、アルバイトと就職活動の両立が難しい。
理系男子	教員を第一志望にしているが、試験に落ちたら企業に就職することを考えている。しかし、理系の企業はすぐにエントリー終了してしまう。
文系男子	適性検査・筆記試験の通過基準が分からず、通過できないこともあるためどうすれば良いのか全く分からない。インターネット上では通過することが当たり前のようにされているが、対策をしても全然通過できない。
文系男子	具体的な将来設計が出来てないことでモチベーションの低下や企業の絞り方が分からなくなりつつあること

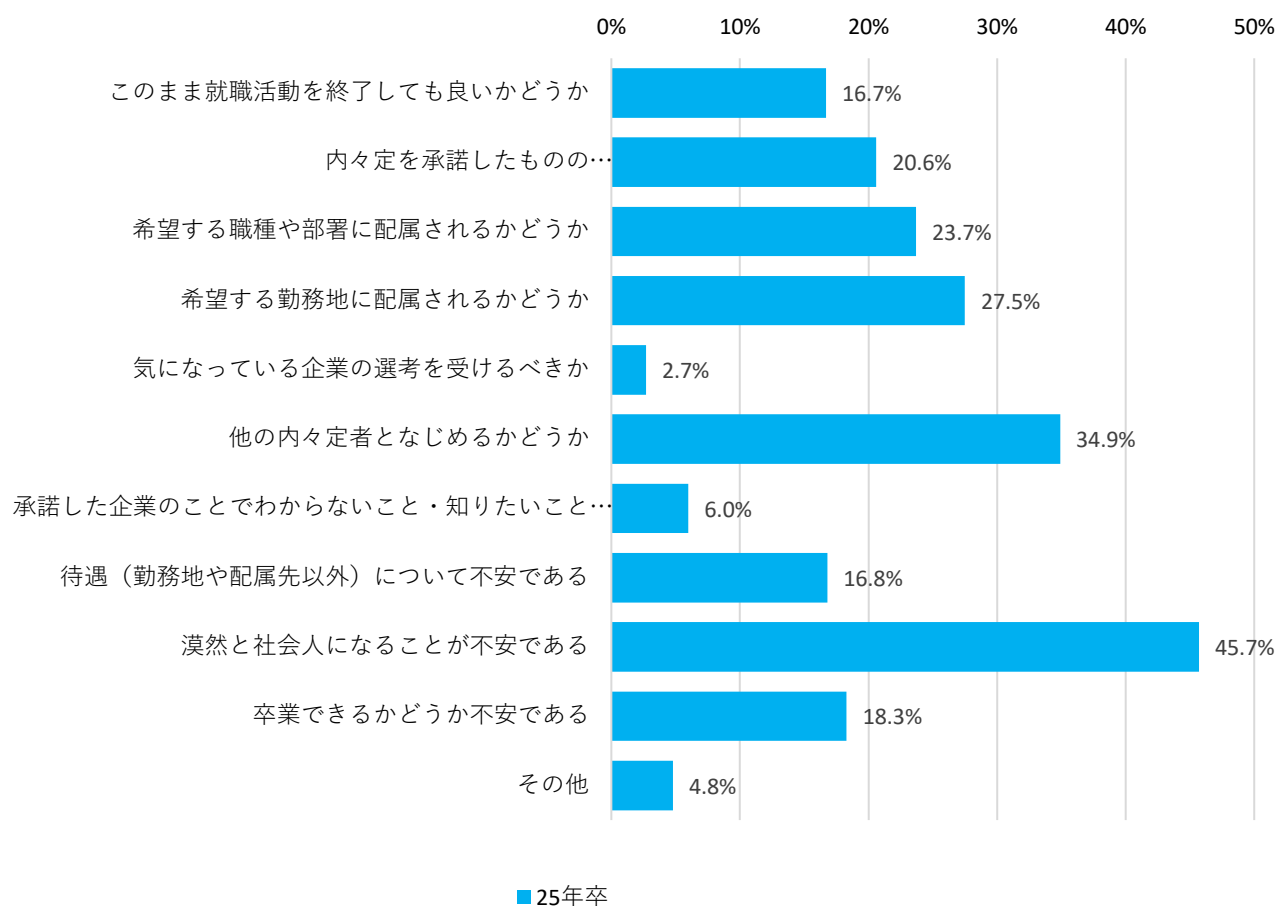
◆就職活動を終了している学生の不安は「漠然と社会人となることが不安」が最多(45.7%)

内々定を得たことがあり、就職活動を終了する(している)学生に現在の悩みや不安を聞いたところ、「漠然と社会人になることが不安である」という回答が最多であった(45.7%)。次に多かったのは「他の内々定者となじめるかどうか(34.9%)」であり、新しい環境へ進むにあたっての不安感がみられた。【図5】

自由回答では「不安はない」という声があがる一方で、卒業に必要な単位の取得ができるかどうかや、卒業研究で単位がとれるかどうかといった卒業に関する不安も一定数みられた。また、中には内々定を受けてから連絡がなく、不安に思う学生の声があがったり、待遇・勤務地など入社にあたり必要な情報が共有されていないことへの不安があげられた。【表2】

企業は学生と定期的なコミュニケーションや学生が欲している情報を提供するというフォローにて学生の不安感を軽減できると想定される。

【図6】 内々定を持ち、活動を終了する(している)人の現在の悩み



属性	内容
文系女子	内定先の企業で働くことがとても楽しみなため、特に不安はない。
文系男子	内々定をもらった企業から正式に内定をもらう時期やその形式がわからず、このまま終えて大丈夫なのか心配です。
理系男子	学生と社会人の違いに漠然と不安を抱えている。
文系女子	勤務地について。大学へ通うために一人暮らしをしており、3月には住んでいる家を出なければならないため、居住関連の心配がある。5月に配属先が判明するとして、何度も引越しを行う手間や金銭的な負担が心配。
文系女子	専門科目の取得があまり満足にできておらず、単位が足りない可能性があり恐れている。また、卒業研究が無事に完成するかも不安である。
理系女子	内定ブルーです
文系女子	休日日数や詳しい残業時間については面接などで聞くのかタブーかな、と思い、結局情報収集した際の、ホームページなどで提示されているような情報しか得られていないので、待遇については少し不安がある。
文系男子	社内口コミが少し悪く本当にこの会社でいいのかは悩みどころである。が口コミの母体数が少ないのであまり気にしない方がいいのか悩んでいる。
文系女子	会社とプライベートは完全に切り離したいと考えているので、近づきすぎずに仲良くできるかが不安です。

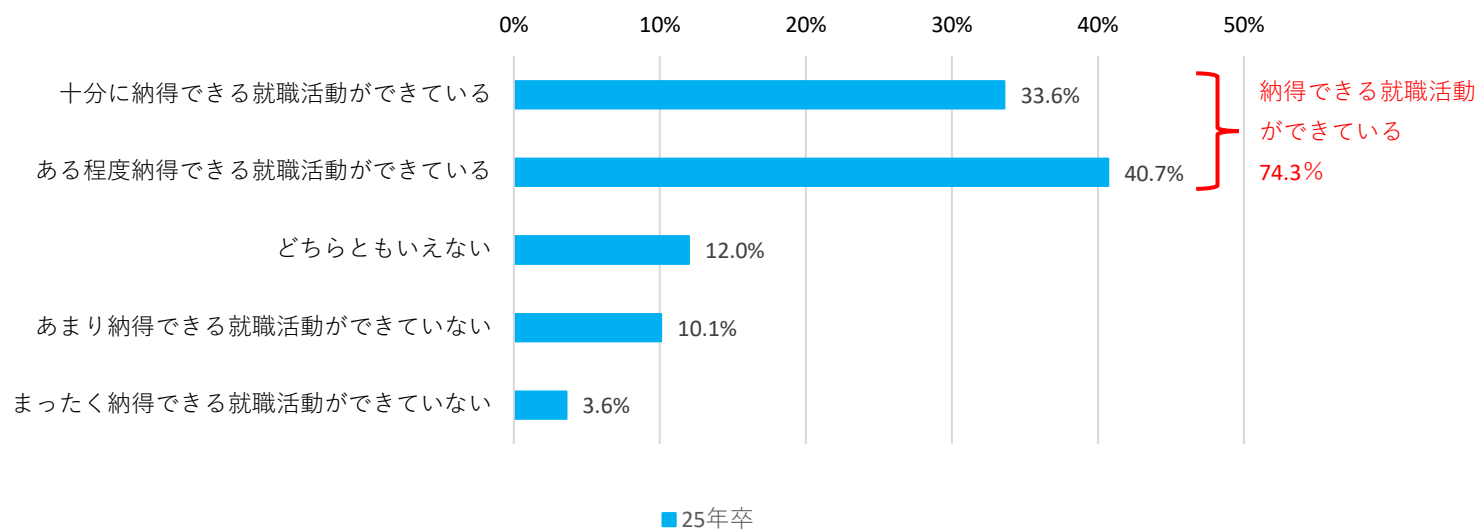
◆納得できる就職活動ができていると回答した学生は74.3%

これまでの就職活動に対しての「納得感」を聞いたところ、納得できる就職活動ができている(※)と回答した学生は74.3%であった。反対に納得できる就職活動ができていない割合は13.7%であり、多くの学生は現在の就職活動について納得している状態であった。【図7】

図1で示したように内々定率は8割を超え、未内々定者についても選考中かつ内々定を受けた企業から内々定先を選ぶと回答した学生が多いため、学生の多くは納得感のある状態だと予想される。

※「十分に納得できる就職活動ができている」、「ある程度納得できる就職活動ができている」の合計

【図7】 自身の就職活動の納得度について



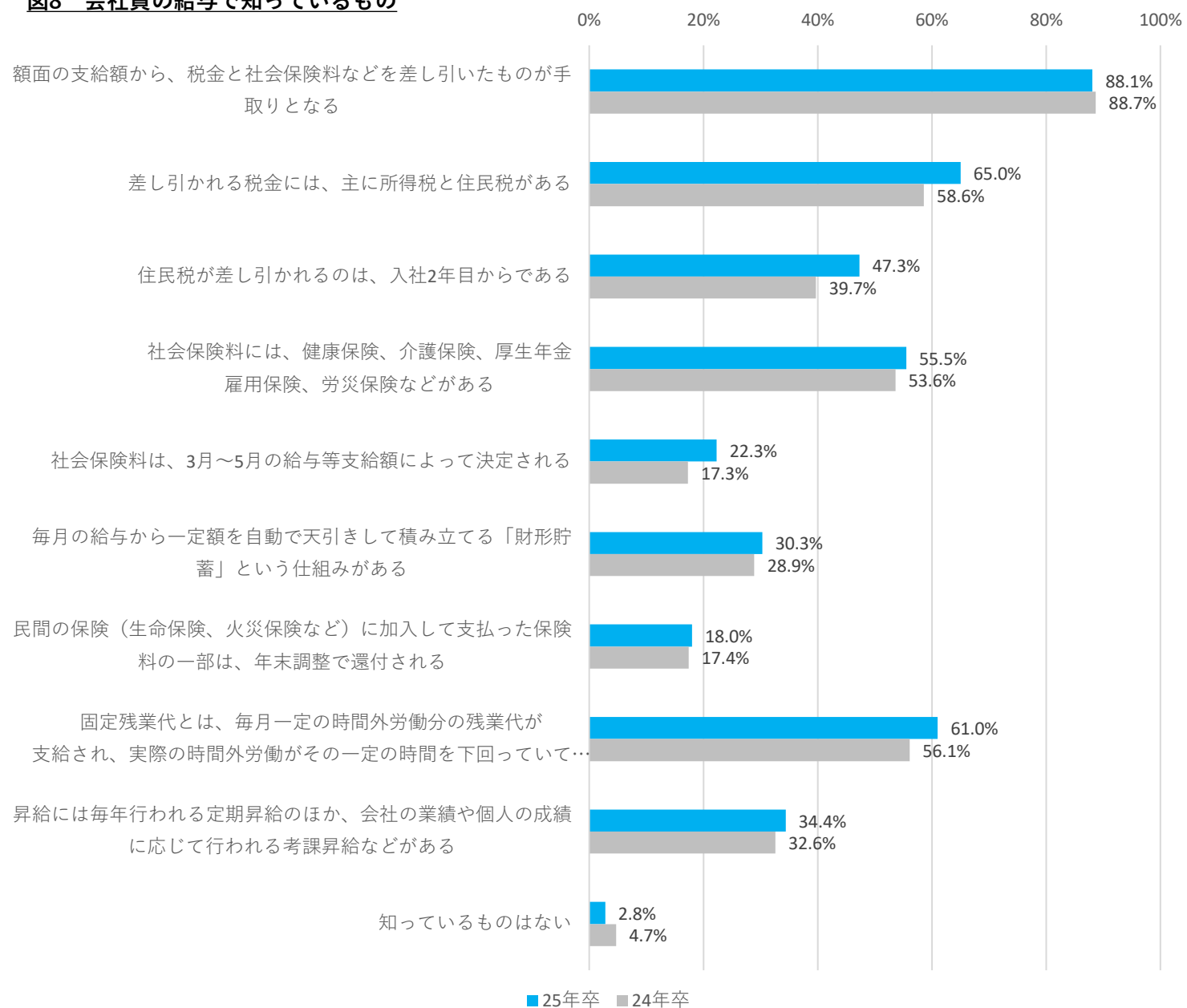
◆一般的な会社員の給与について知っているものは「額面の支給額から、税金と社会保険料などを差し引いたものが手取りとなる」が最多(88.1%)。

一般的な会社員の給与について聞いたところ昨年同様に「額面の支給額から、税金と社会保険料などを差し引いたものが手取りとなる」が最多であった(88.1%)。【図8】「知っているものはない」が昨年より1.9pt減となり、昨年と比較すると全体として知っているものを回答する割合が高まっている。特に「住民税が差し引かれるのは、入社2年目からである」の増加率が最も高く、昨年から7.6pt増となった。以上から学生の給与に関する知識が増えている傾向がみられた。

大学生のライフスタイル調査(※)で結婚後の仕事の考え方を聞いたところ、「一方の収入だけでは生活できない」「将来に備えて貯金したい」といった理由で共働き希望が70%と過去最高となっており、将来的な収入不安が伺える。さらには2025年卒の学生はコロナ、円安といった社会情勢の大きな変化の中、大学生生活を行ってきた。そのため、収入にシビアな観点があり、知識もある学生が増えている可能性がある。

※2025年卒大学生のライフスタイル調査
(https://career-research.mynavi.jp/research/20240125_68511/)

図8 会社員の給与で知っているもの



<INDEX>

1. 内々定状況

- (1) 内々定率
- (2) 内々定保有社数

2. 内々定保有者の状況

- (1) 今後の活動について(就職活動継続意向)

3. 現在の活動状況

- (1) 入社意思の最も高い企業について、今までに対面の機会はあったか
- (2) 入社意思の最も高い企業について、選考当初から志望度の変化はあるか
- (3) 入社意思の最も高い企業について、選考当初から志望度が変化した理由

4. 今後の活動予定

- (1) 現時点で入社先の企業を決定しているか
- (2) 入社先の企業を決めた理由
- (3) 入社先の企業を決めていない理由

5. 6月の学生の特徴

- (1) 就職活動の進行状況
- (2) あなたが注力し、その結果として内々定につながったと思う活動(最も当てはまるもの1つ)
- (3) その活動を選んだ理由
- (4) 【インターンシップ・仕事体験に参加した方】どのような活動が現在の活動に活かされたか
- (5) これまでの就職活動に対しての「納得感」について
- (6) 【全員】一般的な会社員の給与について、知っているもの(複数選択)
- (7) 【内々定を得たことがない方】現在、就職活動で困っていること(複数回答)
- (8) 【内々定を得たことがない方】前問で選んだものの中でも特に困っていることについて、補足や具体的な内容
- (9) 【内々定を得たことがある方でこれからも就職活動を続けられる方】現在、就職活動で悩んでいること(複数回答)
- (10) 【内々定を得たことがある方でこれからも就職活動を続けられる方】前問の特に悩んでいることについて、補足や具体的な内容
- (11) 【内々定を得たことがある方で活動終了する(している)方】現在、就職活動で悩んでいることや不安なこと(複数回答)
- (12) 【内々定を得たことがある方で活動終了する(している)方】前問の特に悩んでいることについて、補足や具体的な内容

■調査概要

- 調査目的 : 2024年6月10日～6月15日時点の就職活動状況を明らかにする
- 調査対象 : 2025年3月卒業見込みの全国の大学生、大学院生
- 調査期間 : 2024年6月10日～6月15日
- 調査方法 : マイナビ2025の会員に対するWEBアンケート
- 有効回答 : 3,244 名
- 集計方法

文理男女別の全体の数値を算出するにあたり、文理男女別の構成比を2024年3月卒業予定の大学生・大学院生の構成比と等しくする為、文部科学省の学校基本調査を基に、ウエイトバック集計を行っている。基準数値は令和4年度学校基本調査(2022年12月公表)の大学3年生・院1年生在籍数を参照し、文理男女比を算出している。

※ウエイトバック集計とは...アンケート回答者の属性構成比率が実際の属性比率と乖離している場合、構成比に合わせるように重み付けして集計すること。
 ※%を表示する際に小数点第二位を四捨五入しているため、%の合計が100.0%とならない場合があります。予めご了承ください。
 ※各月ごとに回答者が異なるため、前月調査から数値が減少する場合がございます。

<回答者データ>

文理男女	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	計	文系	理系	計
回答数	632	1,275	722	615	3,244	1,907	1,337	3,244

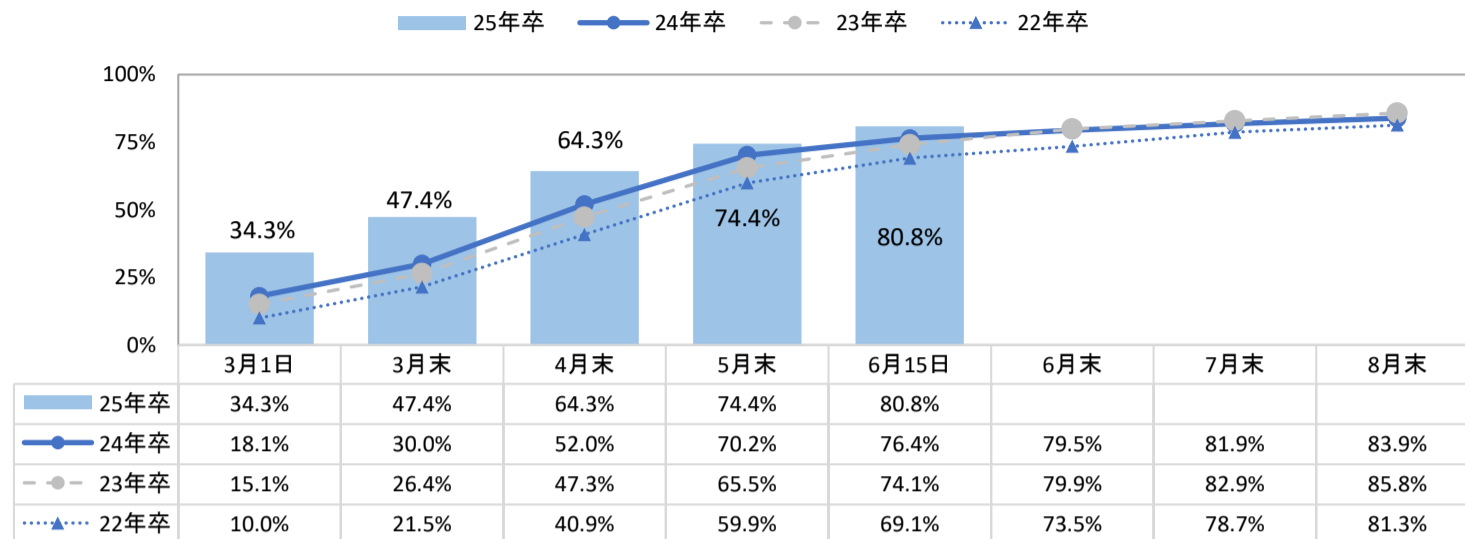
現住所エリア	北海道	東北	関東	甲信越	東海	北陸	関西	中国	四国	九州	計
回答数	86	159	1,275	103	356	97	677	181	62	243	3,239

理系	理系学部	理系院	計	機電系	情報系	土建系	化学系	薬学系	その他理系	計
回答数	655	682	1,337	249	254	113	229	118	374	1,337

1. 内々定状況

1-(1) 内々定率

内々定率 経年比較



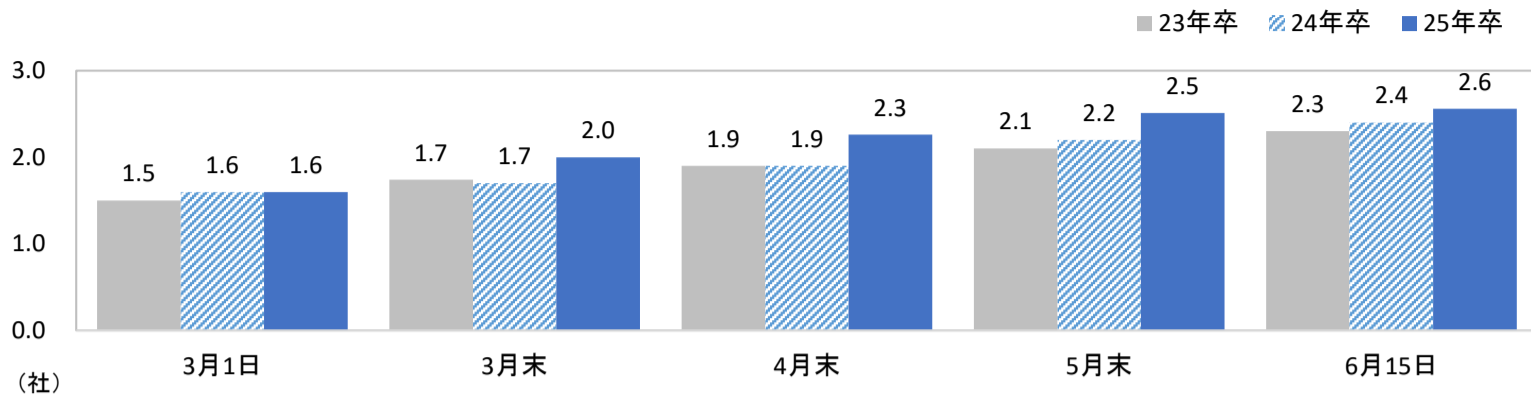
	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	3,244	1,907	1,337	632	1,275	722	615
25年卒	80.8%	76.8%	87.3%	76.3%	77.3%	87.4%	87.0%
24年卒	76.4%	72.6%	82.6%	71.5%	73.8%	82.2%	83.1%
23年卒	74.1%	-	-	70.5%	70.5%	80.0%	79.6%
22年卒	69.1%	-	-	65.9%	63.7%	76.5%	75.3%
21年卒	57.6%	-	-	54.4%	49.5%	68.3%	64.6%
前月比	+6.4pt	+8.0pt	+4.1pt	+7.0pt	+9.1pt	+3.9pt	+4.2pt
前年比	+4.4pt	+4.2pt	+4.7pt	+4.8pt	+3.5pt	+5.2pt	+3.9pt

	北海道	東北	関東	甲信越	東海	北陸	関西	中国	四国	九州
回答数	86	159	1,275	103	356	97	677	181	62	243
25年卒	74.2%	86.5%	79.3%	81.7%	83.4%	83.9%	80.6%	82.5%	89.2%	79.8%
24年卒	70.1%	72.0%	76.9%	81.6%	82.3%	83.9%	74.6%	76.1%	80.7%	70.9%
23年卒	66.9%	74.5%	75.1%	68.3%	76.7%	79.8%	71.7%	71.3%	83.1%	73.6%
22年卒	61.1%	71.1%	69.0%	68.6%	74.1%	81.1%	68.1%	69.2%	73.0%	62.6%
21年卒	56.9%	56.2%	55.8%	62.9%	61.8%	62.4%	52.9%	59.4%	58.5%	52.8%
前月比	+3.6pt	+11.6pt	+4.4pt	-1.3pt	+7.5pt	-0.3pt	+9.9pt	+5.8pt	+8.5pt	+9.5pt
前年比	+4.1pt	+14.5pt	+2.4pt	+0.1pt	+1.1pt	±0.0pt	+6.0pt	+6.4pt	+8.5pt	+8.9pt

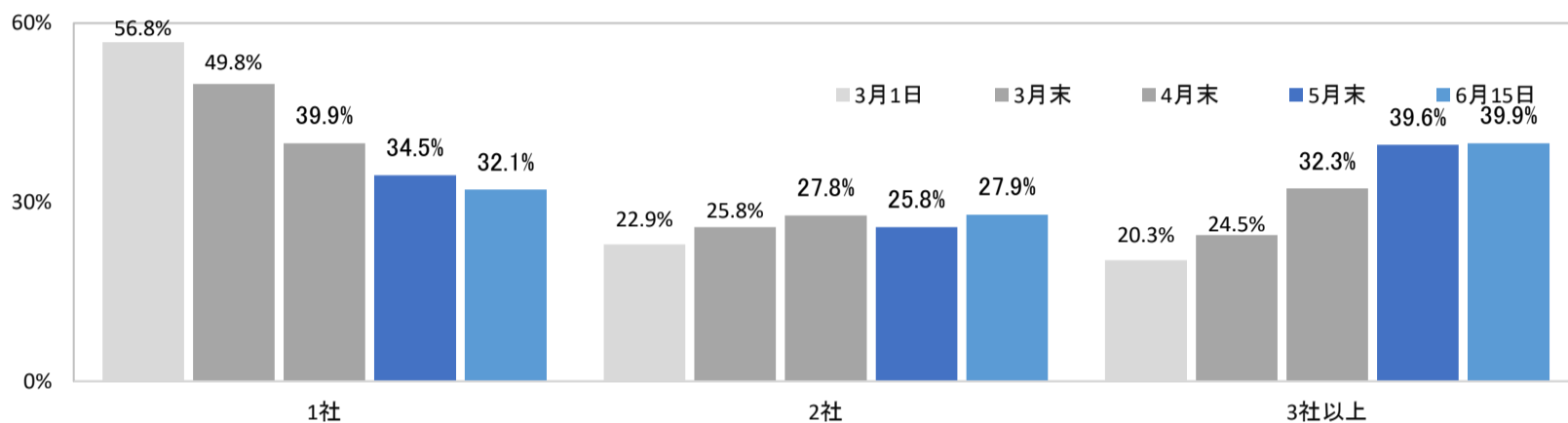
	理系全体	理系学部	理系院	機電系	情報系	土建系	化学系	薬学系	その他理系
回答数	1,337	655	682	249	254	113	229	118	374
25年卒	87.3%	78.6%	95.1%	89.7%	87.1%	86.5%	88.2%	90.6%	84.0%
24年卒	82.6%	76.5%	92.2%	88.7%	78.9%	82.0%	83.8%	88.5%	79.0%
23年卒	79.8%	73.5%	89.7%	83.5%	73.1%	81.4%	87.2%	90.5%	75.2%
22年卒	76.1%	70.6%	85.5%	82.5%	70.6%	78.9%	80.2%	85.5%	70.6%
前月比	+4.1pt	+3.5pt	+3.6pt	+2.7pt	+7.9pt	+1.3pt	+1.7pt	+0.5pt	+5.1pt
前年比	+4.7pt	+2.1pt	+2.9pt	+1.0pt	+8.2pt	+4.5pt	+4.4pt	+2.1pt	+5.0pt

※各月ごとに回答者が異なるため、前月調査から数値が減少する場合がございます。

内々定保有社数(平均)経年比較



内々定保有社数分布



<全体>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	2,541	1,402	1,139	450	952	615	524
1社	32.1%	32.8%	31.3%	32.4%	33.1%	32.4%	29.4%
2社	27.9%	25.1%	31.7%	21.3%	28.7%	32.5%	30.3%
3社以上	39.9%	42.1%	37.0%	46.2%	38.2%	35.1%	40.3%
内々定保有社数(平均)	2.6	2.6	2.5	2.8	2.5	2.5	2.6

<24年卒 全体>

	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	2,724	546	1,161	492	525
1社	36.9%	35.9%	36.4%	39.2%	35.8%
2社	26.4%	22.9%	28.9%	27.0%	26.9%
3社以上	36.7%	41.2%	34.6%	33.7%	37.3%
内々定保有社数(平均)	2.4	2.5	2.3	2.3	2.4

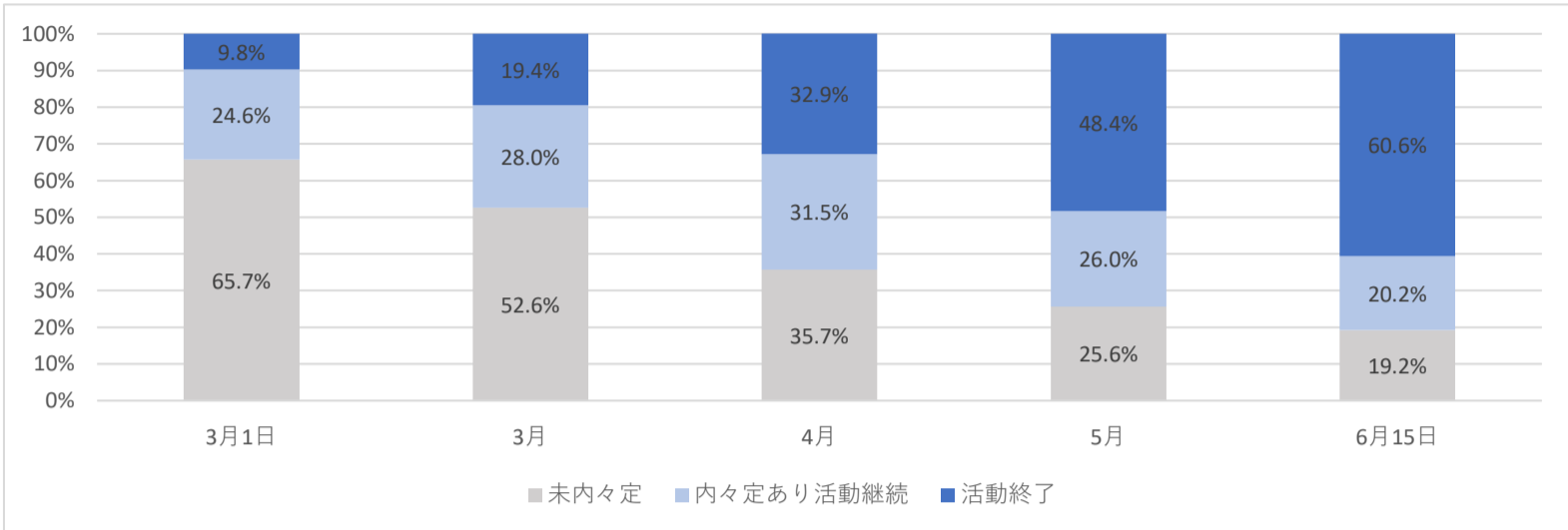
<23年卒 全体>

	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	4,606	883	1,877	946	900
1社	37.4%	36.9%	36.9%	40.3%	34.4%
2社	27.5%	25.1%	29.9%	26.4%	29.6%
3社以上	35.0%	37.9%	33.2%	33.3%	36.0%
内々定保有社数(平均)	2.3	2.5	2.3	2.3	2.4

■2. 内々定保有者の状況

2-(1) 今後の活動について(就職活動継続意向)

就職活動継続意向



<全体>

	25年卒	24年卒	前年比	文系	理系
回答数	2,557	2,739	-	1,412	1,145
内々定先に満足したので終了する	72.1%	66.5%	+5.6pt	66.1%	80.4%
内々定先に不満だが活動は終了する	2.9%	3.6%	-0.7pt	2.3%	3.9%
内々定先に不満なので続行する	7.5%	9.2%	-1.7pt	9.5%	4.7%
内々定先に不満ではないが、他の企業も見たいので続行する	17.1%	19.6%	-2.5pt	21.9%	10.4%
その他	0.4%	1.1%	-0.7pt	0.3%	0.7%
内々定を保有しているが活動継続(その他含む)	25.0%	29.9%	-4.9pt	31.7%	15.8%
活動終了	75.0%	70.1%	+4.9pt	68.4%	84.3%
未内々定	19.2%	23.6%	-4.4pt	23.2%	12.7%
保有継続	20.2%	22.8%	-2.6pt	24.3%	13.8%
活動終了	60.6%	53.6%	+7.0pt	52.5%	73.6%

※保有継続率=内々定率×内々定を保有しているが活動継続(その他含む)

※活動終了率=内々定率×活動終了

<24年卒>

<文理男女別>	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	454	958	617	528	546	1,172	493	528
内々定先に満足したので終了する	66.1%	66.1%	81.4%	78.6%	61.0%	58.0%	78.7%	72.3%
内々定先に不満だが活動は終了する	2.9%	1.7%	4.2%	3.2%	5.1%	3.0%	2.8%	3.4%
内々定先に不満なので続行する	9.0%	9.9%	4.7%	4.7%	10.1%	11.3%	6.9%	7.8%
内々定先に不満ではないが、他の企業も見たいので続行する	22.0%	21.8%	9.2%	12.5%	23.3%	26.3%	10.5%	15.2%
その他	0.0%	0.5%	0.5%	0.9%	0.5%	1.5%	1.0%	1.3%
内々定を保有しているが活動継続(その他含む)	31.0%	32.2%	14.4%	18.1%	33.9%	39.1%	18.4%	24.3%
活動終了	69.0%	67.8%	85.6%	81.8%	66.1%	61.0%	81.5%	75.7%
未内々定	23.7%	22.7%	12.6%	13.0%	28.5%	26.2%	17.8%	16.9%
保有継続	23.7%	24.9%	12.6%	15.7%	24.2%	28.9%	15.1%	20.2%
活動終了	52.6%	52.4%	74.8%	71.2%	47.3%	45.0%	67.0%	62.9%

※保有継続率=内定率×内々定を保有しているが活動継続(その他含む)

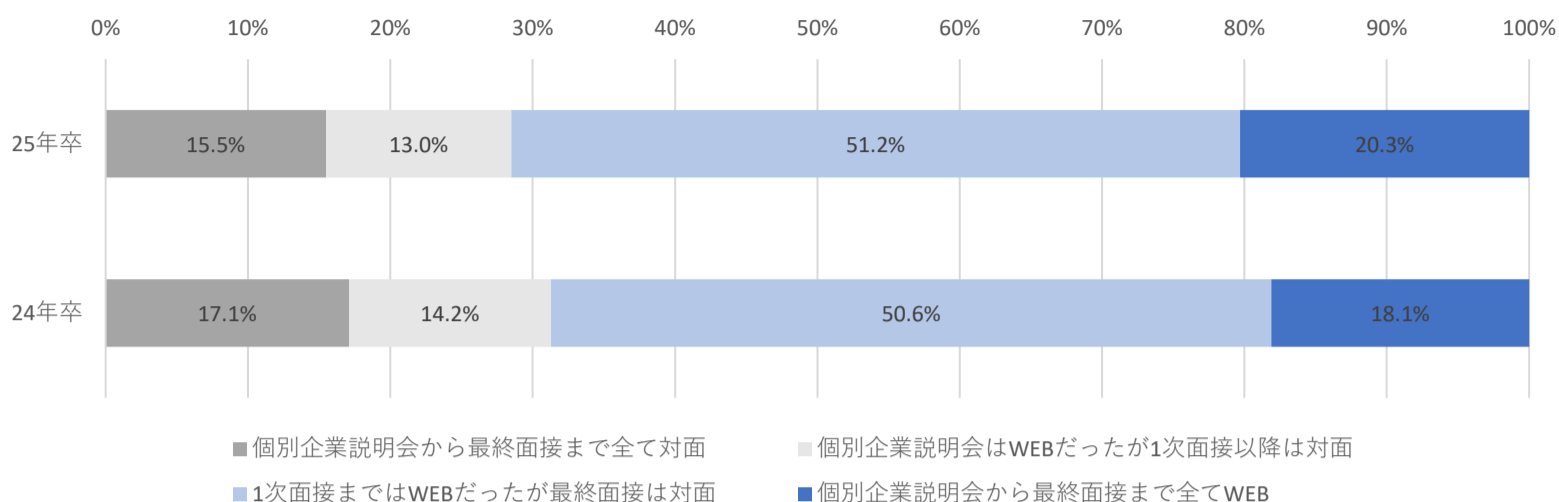
※活動終了率=内定率×活動終了

<前年比>

	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
内々定先に満足したので終了する	+5.1pt	+8.1pt	+2.7pt	+6.3pt
内々定先に不満だが活動は終了する	-2.2pt	-1.3pt	+1.4pt	-0.2pt
内々定先に不満なので続行する	-1.1pt	-1.4pt	-2.2pt	-3.1pt
内々定先に不満ではないが、他の企業も見たいので続行する	-1.3pt	-4.5pt	-1.3pt	-2.7pt
その他	-0.5pt	-1.0pt	-0.5pt	-0.4pt
内々定を保有しているが活動継続(その他含む)	-2.9pt	-6.9pt	-4.0pt	-6.2pt
活動終了	+2.9pt	+6.8pt	+4.1pt	+6.1pt
未内々定	-4.8pt	-3.5pt	-5.2pt	-3.9pt
保有継続	-0.6pt	-4.0pt	-2.5pt	-4.4pt
活動終了	+5.4pt	+7.4pt	+7.8pt	+8.3pt

3-(1) 入社意思の最も高い企業について、今までに対面の機会はあったか

【内々定保有者限定】入社意思の最も高い企業の選考形式



<内々定保有者>

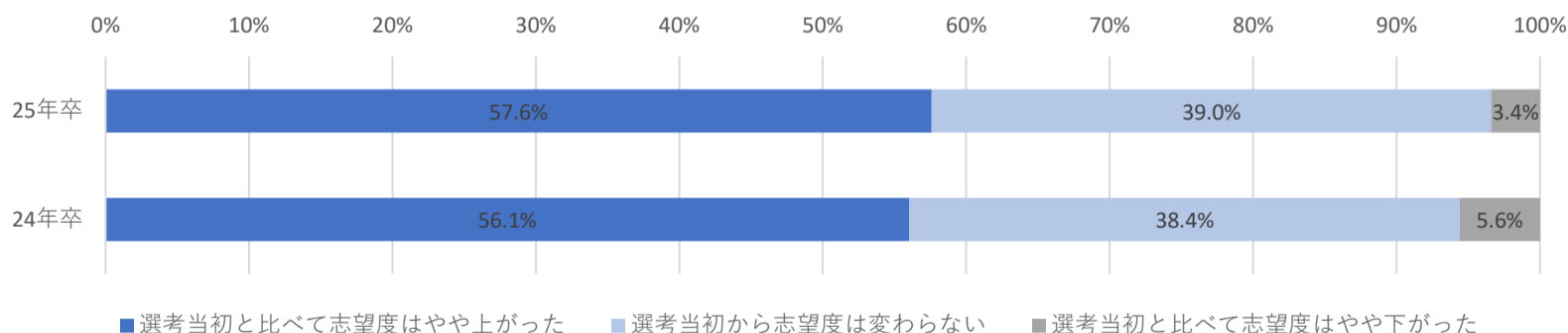
	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	2,527	1,395	1,132	451	944	611	521
個別企業説明会から最終面接まで全て対面	15.5%	16.6%	14.0%	18.2%	15.0%	13.3%	15.4%
個別企業説明会はWEBだったが1次面接以降は対面	13.0%	14.0%	11.6%	12.9%	15.1%	11.1%	12.5%
1次面接まではWEBだったが最終面接は対面	51.2%	55.0%	46.0%	57.0%	53.2%	43.9%	49.7%
個別企業説明会から最終面接まで全てWEB	20.3%	14.3%	28.4%	12.0%	16.6%	31.8%	22.5%

<24年卒>

	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	2,674	533	1,144	478	519
個別企業説明会から最終面接まで全て対面	17.1%	18.6%	21.6%	10.7%	17.0%
個別企業説明会はWEBだったが1次面接以降は対面	14.2%	15.6%	15.6%	12.6%	11.4%
1次面接まではWEBだったが最終面接は対面	50.6%	53.1%	49.4%	49.0%	50.9%
個別企業説明会から最終面接まで全てWEB	18.1%	12.8%	13.4%	27.8%	20.8%

3-(2) 入社意思の最も高い企業について、選考当初から志望度の変化はあるか

【内々定保有者限定】入社意思の最も高い企業における、志望度の変化



<内々定保有者>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	2,534	1,398	1,136	452	946	614	522
選考当初と比べて志望度はやや上がった	57.6%	59.5%	55.1%	58.2%	60.7%	53.3%	58.4%
選考当初から志望度は変わらない	39.0%	36.2%	42.7%	38.9%	33.6%	44.8%	38.9%
選考当初と比べて志望度はやや下がった	3.4%	4.3%	2.2%	2.9%	5.7%	2.0%	2.7%

<24年卒>

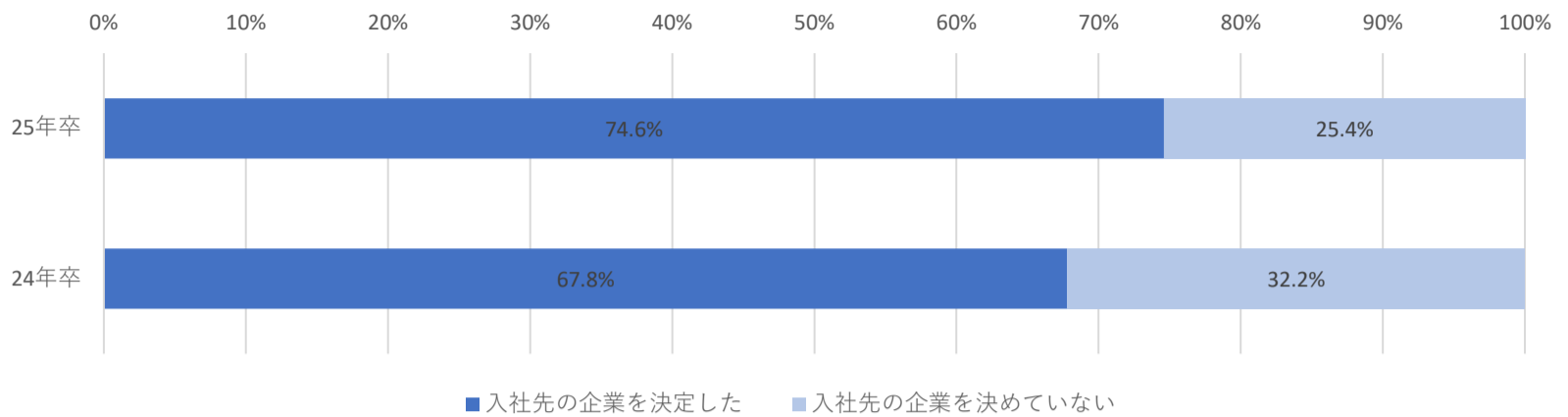
	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	2,694	540	1,147	488	519
選考当初と比べて志望度はやや上がった	56.1%	55.0%	58.7%	55.1%	54.5%
選考当初から志望度は変わらない	38.4%	38.0%	35.5%	40.6%	40.8%
選考当初と比べて志望度はやや下がった	5.6%	7.0%	5.8%	4.3%	4.6%

3-(3) 入社意思の最も高い企業について、選考当初から志望度が変化した場合

※資料後半(別シート)をに記載

4-(1) 現時点で入社先の企業を決定しているか

現時点で入社先の企業を決定しているか



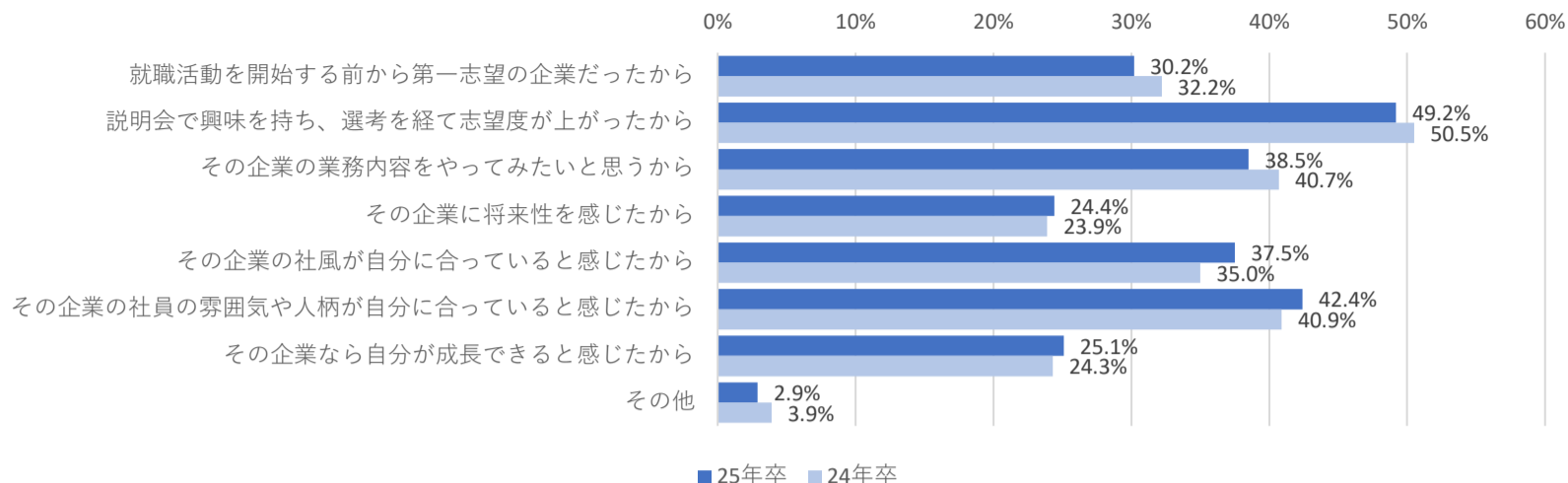
<内々定保有者>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	2,546	1,407	1,139	451	956	613	526
入社先の企業を決定した	74.6%	68.0%	83.8%	68.5%	67.5%	85.3%	81.0%
入社先の企業を決定していない	25.4%	32.0%	16.2%	31.5%	32.5%	14.7%	19.0%

<24年卒>

	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	2,736	547	1,169	492	528
入社先の企業を決定した	67.8%	63.1%	58.3%	79.9%	74.8%
入社先の企業を決定していない	32.2%	36.9%	41.7%	20.1%	25.2%

【入社先の企業を決定した人限定】入社先企業を決めた理由



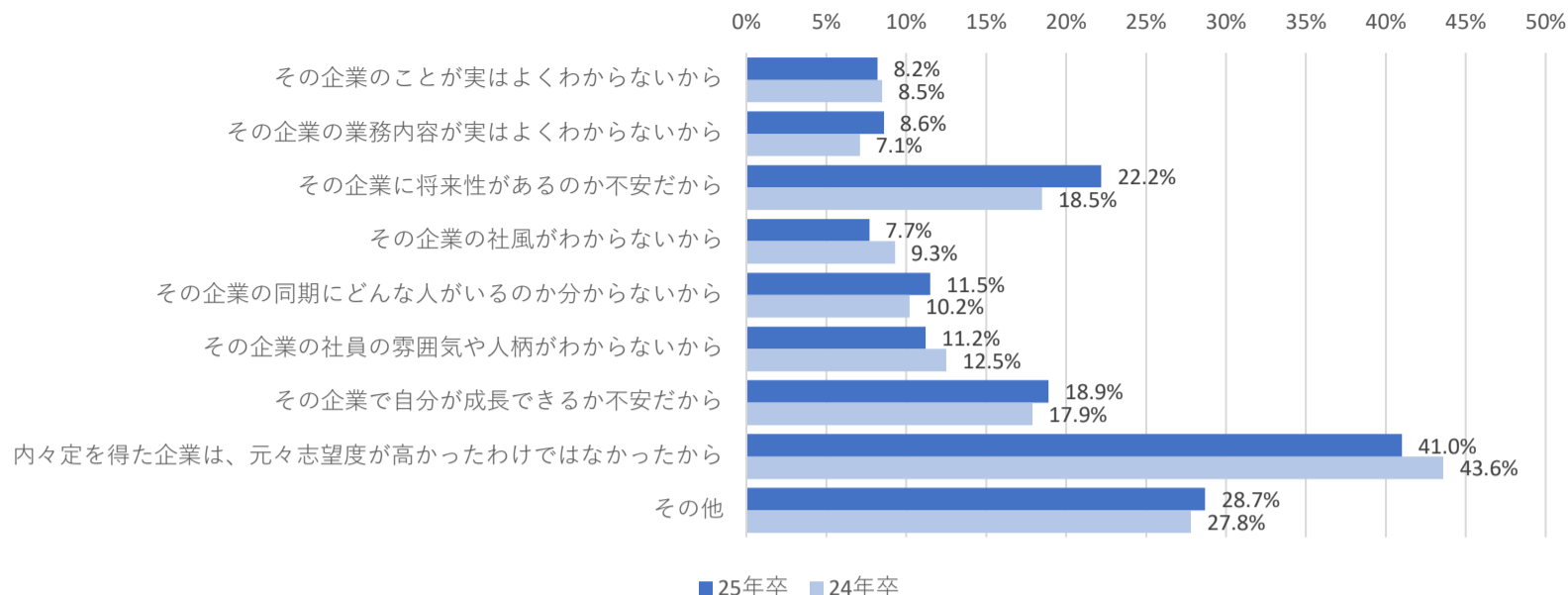
<内々定保有者>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,898	951	947	308	643	523	424
就職活動を開始する前から第一志望の企業だったから	30.2%	26.8%	33.9%	32.1%	21.6%	37.9%	26.4%
説明会で興味を持ち、選考を経て志望度が上がったから	49.2%	51.9%	46.2%	49.0%	54.7%	43.2%	51.9%
その企業の業務内容をやってみたいと思うから	38.5%	37.7%	39.4%	39.3%	36.2%	39.6%	39.2%
その企業に将来性を感じたから	24.4%	23.0%	25.8%	25.3%	20.8%	28.3%	21.2%
その企業の社風が自分に合っていると感じたから	37.5%	41.9%	32.6%	41.9%	42.0%	29.4%	38.7%
その企業の社員の雰囲気や人柄が自分に合っていると感じたから	42.4%	47.2%	37.1%	43.2%	51.2%	32.3%	46.2%
その企業なら自分が成長できると感じたから	25.1%	24.2%	26.0%	24.4%	24.1%	24.9%	28.3%
その他	2.9%	3.2%	2.6%	3.9%	2.5%	2.5%	2.8%

<24年卒>

	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,812	345	680	392	395
就職活動を開始する前から第一志望の企業だったから	32.2%	31.3%	25.9%	38.5%	31.6%
説明会で興味を持ち、選考を経て志望度が上がったから	50.5%	48.1%	56.6%	46.9%	51.9%
その企業の業務内容をやってみたいと思うから	40.7%	40.9%	39.1%	43.4%	38.0%
その企業に将来性を感じたから	23.9%	26.1%	18.5%	28.1%	21.0%
その企業の社風が自分に合っていると感じたから	35.0%	34.2%	36.2%	33.2%	37.7%
その企業の社員の雰囲気や人柄が自分に合っていると感じたから	40.9%	38.0%	47.5%	35.5%	45.8%
その企業なら自分が成長できると感じたから	24.3%	25.5%	23.7%	22.7%	26.6%
その他	3.9%	3.8%	4.3%	3.8%	3.8%

【入社先の企業を決められていない人限定】入社先企業を決められていない理由



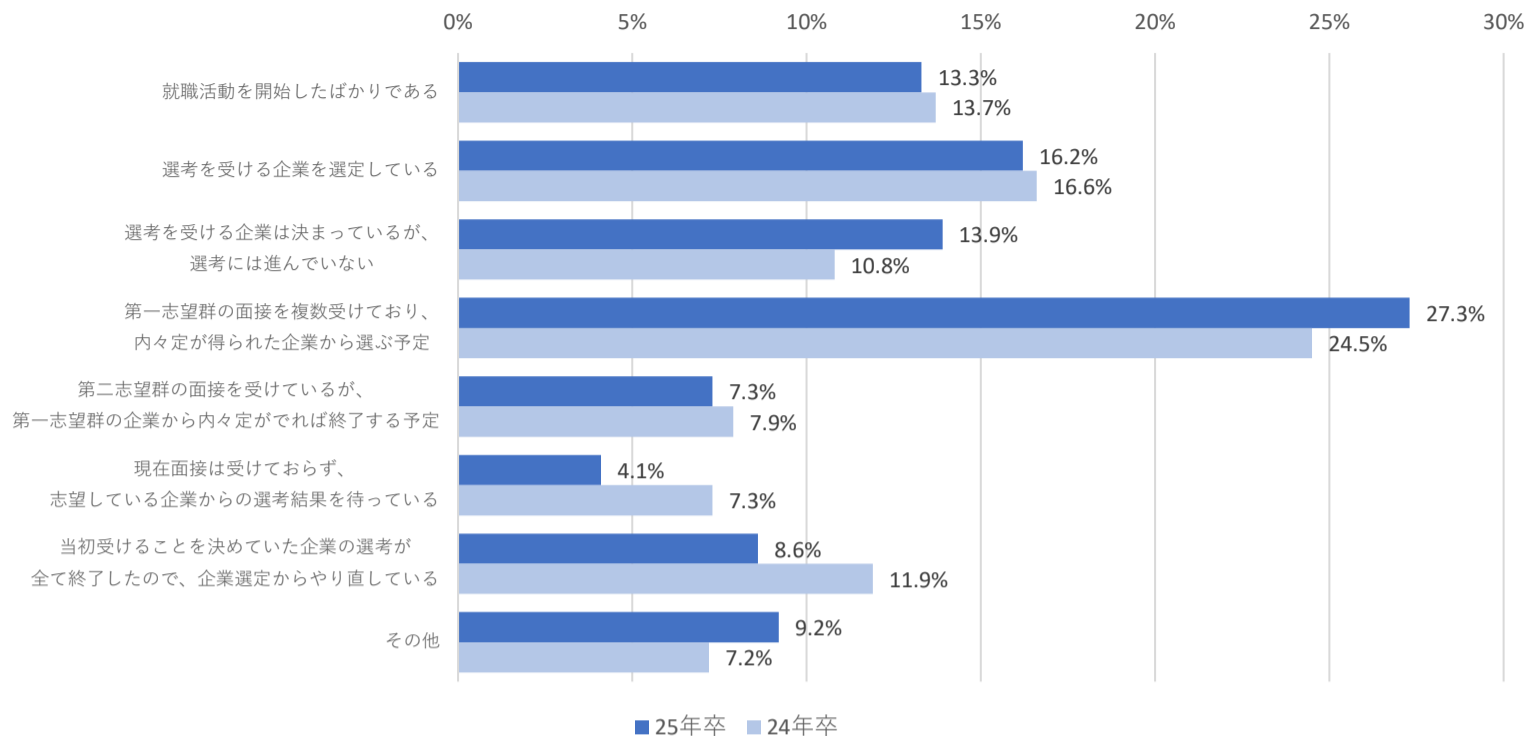
＜内々定保有者＞

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	627	444	183	139	305	88	95
その企業のことが実はよくわからないから	8.2%	9.4%	4.8%	12.2%	6.9%	4.5%	5.3%
その企業の業務内容が実はよくわからないから	8.6%	9.4%	6.4%	12.2%	6.9%	5.7%	7.4%
その企業に将来性があるのか不安だから	22.2%	20.6%	26.5%	20.9%	20.3%	29.5%	22.1%
その企業の社風がわからないから	7.7%	7.6%	7.9%	8.6%	6.6%	9.1%	6.3%
その企業の同期にどんな人がいるのか分からないから	11.5%	11.3%	12.1%	10.1%	12.5%	10.2%	14.7%
その企業の社員の雰囲気や人柄がわからないから	11.2%	11.5%	10.3%	11.5%	11.5%	8.0%	13.7%
その企業で自分が成長できるか不安だから	18.9%	18.4%	20.3%	18.7%	18.0%	20.5%	20.0%
内々定を得た企業は、元々志望度が高かったわけではなかったから	41.0%	43.5%	33.9%	36.7%	49.8%	34.1%	33.7%
その他	28.7%	28.0%	30.8%	27.3%	28.5%	29.5%	32.6%

＜24年卒＞

	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	895	197	469	98	131
その企業のことが実はよくわからないから	8.5%	9.1%	6.8%	13.3%	5.3%
その企業の業務内容が実はよくわからないから	7.1%	6.6%	7.9%	8.2%	4.6%
その企業に将来性があるのか不安だから	18.5%	19.3%	18.8%	18.4%	16.0%
その企業の社風がわからないから	9.3%	7.1%	9.4%	14.3%	8.4%
その企業の同期にどんな人がいるのか分からないから	10.2%	11.2%	10.2%	12.2%	4.6%
その企業の社員の雰囲気や人柄がわからないから	12.5%	10.7%	11.9%	16.3%	13.7%
その企業で自分が成長できるか不安だから	17.9%	18.3%	16.4%	20.4%	18.3%
内々定を得た企業は、元々志望度が高かったわけではなかったから	43.6%	42.6%	42.4%	42.9%	51.1%
その他	27.8%	24.9%	30.9%	27.6%	26.0%

【未内々定者限定】就職活動の進行状況



<未内々定者>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	571	407	164	127	280	86	78
就職活動を開始したばかりである	13.3%	13.5%	12.8%	12.6%	14.3%	15.1%	9.0%
選考を受ける企業を選定している	16.2%	17.6%	12.3%	19.7%	15.7%	12.8%	11.5%
選考を受ける企業は決まっているが、選考には進んでいない	13.9%	14.2%	13.0%	14.2%	14.3%	9.3%	19.2%
第一志望群の面接を複数受けており、内々定が得られた企業から選ぶ予定	27.3%	27.7%	26.3%	27.6%	27.9%	26.7%	25.6%
第二志望群の面接を受けているが、第一志望群の企業から内々定が得られれば終了する予定	7.3%	7.7%	6.3%	5.5%	9.6%	7.0%	5.1%
現在面接は受けておらず、志望している企業からの選考結果を待っている	4.1%	4.3%	3.6%	4.7%	3.9%	3.5%	3.8%
当初受けることを決めていた企業の選考が全て終了したので、企業選定からやり直している	8.6%	9.0%	7.5%	10.2%	7.9%	5.8%	10.3%
その他	9.2%	6.0%	18.1%	5.5%	6.4%	19.8%	15.4%

<24年卒>

	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	839	215	412	106	106
就職活動を開始したばかりである	13.7%	13.0%	14.3%	11.3%	18.9%
選考を受ける企業を選定している	16.6%	17.7%	16.0%	15.1%	17.9%
選考を受ける企業は決まっているが、選考には進んでいない	10.8%	9.8%	11.9%	13.2%	6.6%
第一志望群の面接を複数受けており、内々定が得られた企業から選ぶ予定	24.5%	25.1%	26.9%	23.6%	15.1%
二志望群の面接を受けているが、第一志望群の企業から内々定が得られれば終了する予定	7.9%	7.9%	8.0%	8.5%	6.6%
現在面接は受けておらず、志望している企業からの選考結果を待っている	7.3%	8.8%	5.8%	6.6%	7.5%
当初受けることを決めていた企業の選考が全て終了したので、企業選定からやり直している	11.9%	13.5%	10.7%	10.4%	13.2%
その他	7.2%	4.2%	6.3%	11.3%	14.2%

5-(2) あなたが注力し、その結果として内々定につながったと思う活動(最も当てはまるもの1つ)

＜内々定保有者＞	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	2,539	1,401	1,138	452	949	611	527
自己分析	31.0%	31.5%	30.3%	28.5%	34.4%	29.8%	31.3%
業界研究	8.9%	9.4%	8.3%	11.9%	7.0%	9.0%	7.0%
仕事研究	6.6%	6.1%	7.3%	6.2%	6.0%	8.5%	5.1%
ES対策	5.7%	4.9%	6.8%	5.1%	4.7%	6.7%	7.0%
面接対策	24.8%	26.3%	22.7%	27.0%	25.7%	22.6%	22.8%
情報交換(友人、家族などとの)	2.3%	1.9%	2.9%	2.0%	1.9%	3.1%	2.5%
情報収集(オンライン上での)	5.1%	5.6%	4.5%	5.3%	5.8%	3.8%	5.9%
準備期間での積極的な活動(インターンシップ・仕事体験参加)	11.4%	9.9%	13.5%	8.6%	11.1%	12.8%	14.8%
活動量の多さ(セミナー参加、OB・OG訪問など)※インターンシップ・仕事体験参加を除く	4.1%	4.4%	3.7%	5.3%	3.5%	3.8%	3.6%

＜24年卒＞	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	2,716	546	1,159	488	523
自己分析	33.9%	35.2%	34.7%	30.3%	36.1%
業界研究	10.1%	11.9%	9.1%	11.1%	6.9%
仕事研究	6.7%	7.1%	6.9%	5.5%	7.6%
ES対策	5.9%	4.8%	4.7%	9.0%	5.2%
面接対策	22.3%	22.7%	25.0%	19.7%	20.5%
情報交換(友人、家族などとの)	2.1%	1.1%	2.1%	2.9%	2.5%
情報収集(オンライン上での)	6.3%	7.1%	6.2%	5.1%	7.1%
準備期間での積極的な活動(インターンシップ・ワンデー仕事体験参加)	8.3%	5.3%	6.3%	12.1%	11.1%
活動量の多さ(セミナー参加、OB・OG訪問など)※インターンシップ・ワンデー仕事体験参加を除く	4.4%	4.8%	4.9%	4.3%	3.1%

5-(3) その活動を選んだ理由

※資料後半(別シート)を記載

5-(4) 【インターンシップ・仕事体験に参加した方】どのような活動が現在の活動に活かされたか

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	2,615	1,475	1,140	471	1,004	606	534
会社見学・工場見学・職場見学	32.5%	27.2%	40.0%	27.4%	27.1%	41.4%	37.5%
実際の現場での職場体験	19.6%	17.1%	23.1%	18.9%	15.4%	24.6%	20.6%
ロールプレイング形式の仕事体験	16.0%	18.8%	12.0%	20.6%	17.1%	13.4%	9.7%
実際の仕事のシミュレーション体験	19.2%	20.8%	16.8%	20.2%	21.4%	16.3%	17.6%
グループワーク	36.4%	40.9%	29.9%	43.5%	38.4%	29.4%	30.9%
人事や社員からのレクチャー	25.0%	27.4%	21.5%	27.8%	27.0%	21.0%	22.5%
若手社員との交流会	40.0%	38.8%	41.9%	33.8%	43.5%	38.3%	48.1%
その他	2.3%	2.6%	2.0%	2.1%	3.0%	2.0%	2.1%
インターンシップ・仕事体験に参加したことはない	14.1%	15.4%	12.3%	14.2%	16.5%	11.2%	14.2%

＜24年卒＞	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	2,929	1,889	1,040	617	1,272	504	536
会社見学・工場見学・職場見学	27.2%	21.8%	35.5%	21.9%	21.7%	37.7%	31.5%
実際の現場での職場体験	16.0%	13.6%	19.6%	13.8%	13.4%	20.8%	17.4%
ロールプレイング形式の仕事体験	15.2%	17.5%	11.8%	18.6%	16.3%	11.5%	12.3%
実際の仕事のシミュレーション体験	16.5%	18.5%	13.3%	18.3%	18.7%	12.9%	14.0%
グループワーク	37.4%	41.7%	30.8%	43.1%	40.3%	30.4%	31.7%
人事や社員からのレクチャー	22.5%	23.4%	21.0%	24.0%	22.9%	21.4%	20.1%
若手社員との交流会	38.6%	35.8%	42.8%	33.5%	38.1%	42.5%	43.5%
その他	2.7%	3.0%	2.3%	3.2%	2.8%	2.4%	2.1%
インターンシップ・仕事体験に参加したことはない	14.6%	15.0%	14.0%	15.2%	14.9%	14.7%	12.7%

5-(5) これまでの就職活動に対する「納得感」について

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	3,244	1,907	1,337	632	1,275	722	615
十分に納得できる就職活動ができている	33.6%	29.0%	40.9%	29.4%	28.5%	41.3%	40.2%
ある程度納得できる就職活動ができている	40.7%	40.6%	40.7%	39.2%	42.0%	40.2%	41.8%
どちらともいえない	12.0%	13.7%	9.4%	14.4%	13.0%	9.7%	8.8%
あまり納得できる就職活動ができていない	10.1%	11.8%	7.3%	11.7%	11.9%	7.1%	7.8%
まったく納得できる就職活動ができていない	3.6%	4.8%	1.7%	5.2%	4.5%	1.8%	1.5%

<24年卒>		全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数		3,645	783	1,608	608	646
十分に納得できる就職活動ができている		28.3%	24.8%	23.2%	36.7%	32.7%
ある程度納得できる就職活動ができている		40.4%	39.1%	41.6%	39.0%	42.9%
どちらともいえない		14.5%	15.8%	16.2%	12.0%	12.2%
あまり納得できる就職活動ができていない		11.9%	13.5%	14.6%	8.1%	9.1%
まったく納得できる就職活動ができていない		4.9%	6.8%	4.5%	4.3%	3.1%

5-(6) 【全員】一般的な会社員の給与について、知っているもの(複数選択)

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	24年卒
回答数	3,244	1,907	1,337	632	1,275	722	615	3,645
額面の支給額から、税金と社会保険料などを差し引いたものが手取りとなる	88.1%	87.0%	89.9%	84.5%	89.6%	89.1%	91.4%	88.7%
差し引かれる税金には、主に所得税と住民税がある	65.0%	63.5%	67.4%	65.2%	61.9%	70.4%	62.1%	58.6%
住民税が差し引かれるのは、入社2年目からである	47.3%	43.3%	53.6%	45.4%	41.1%	56.2%	48.9%	39.7%
社会保険料には、健康保険、介護保険、厚生年金、雇用保険、労災保険などがある	55.5%	55.2%	56.0%	52.7%	57.7%	53.7%	60.0%	53.6%
社会保険料は、3月～5月の給与等支給額によって決定される	22.3%	20.5%	25.2%	19.9%	21.0%	26.9%	22.1%	17.3%
毎月の給与から一定額を自動で天引きして積み立てる「財形貯蓄」という仕組みがある	30.3%	28.4%	33.2%	29.3%	27.6%	33.4%	33.0%	28.9%
民間の保険(生命保険、火災保険など)に加入して支払った保険料の一部は、年末調整で還付される	18.0%	18.6%	17.0%	19.9%	17.3%	16.6%	17.7%	17.4%
固定残業代とは、毎月一定の時間外労働分の残業代が支給され、実際の時間外労働がその一定の時間を下回っていても支給される	61.0%	60.6%	61.7%	56.0%	65.3%	60.0%	64.7%	56.1%
昇給には毎年行われる定期昇給のほか、会社の業績や個人の成績に応じて行われる考課昇給などがある	34.4%	34.7%	33.7%	34.2%	35.3%	33.5%	34.1%	32.6%
知っているものはない	2.8%	2.6%	3.3%	2.1%	3.1%	3.9%	2.3%	4.7%

5-(7) 【内々定を得たことがない方】現在、就職活動で困っていること(複数回答)

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	548	390	158	120	270	82	76
学業との両立が難しい	38.3%	35.3%	46.5%	34.2%	36.3%	45.1%	48.7%
部活動やサークル活動との両立が難しい	6.3%	6.3%	6.3%	7.5%	5.2%	8.5%	2.6%
アルバイトとの両立が難しい	15.4%	13.9%	19.6%	10.8%	16.7%	19.5%	19.7%
将来やりたい仕事かわからない(わからなくなった)	39.7%	42.5%	31.9%	40.8%	44.1%	30.5%	34.2%
どんな業界・企業に応募すべきかわからない(わからなくなった)	32.1%	35.7%	22.6%	30.0%	40.7%	19.5%	27.6%
自分にあった企業をどのように探せばいいかわからない(わからなくなった)	34.1%	37.4%	25.1%	35.8%	38.9%	22.0%	30.3%
エントリーシートが選考を通過しない	12.4%	14.5%	6.5%	12.5%	16.3%	4.9%	9.2%
適性検査・筆記試験を通過できない	14.3%	17.4%	5.7%	15.8%	18.9%	1.2%	13.2%
面接を通過できない	41.5%	43.3%	36.4%	40.8%	45.6%	35.4%	38.2%
就職活動に関して相談できる相手がいない	13.4%	15.7%	7.3%	14.2%	17.0%	6.1%	9.2%
応募しようとした企業の募集がすでに終了してしまっている	15.8%	16.2%	14.6%	10.8%	21.1%	14.6%	14.5%
その他	9.3%	8.2%	12.1%	8.3%	8.1%	12.2%	11.8%

5-(8) 【内々定を得たことがない方】前問で選んだものの中でも特に困っていることについて、補足や具体的な内容

※資料後半(別シート)を記載

5-(9) 【内々定を得たことがある方でこれからも就職活動が続けられる方】現在、就職活動で悩んでいること(複数回答)

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	587	426	161	136	290	78	83
学業との両立が難しい	25.3%	21.2%	37.5%	19.9%	22.4%	41.0%	32.5%
部活動やサークル活動との両立が難しい	4.0%	3.6%	5.5%	2.9%	4.1%	5.1%	6.0%
アルバイトとの両立が難しい	13.9%	14.4%	12.5%	13.2%	15.5%	12.8%	12.0%
将来やりたい仕事かわからない(わからなくなった)	27.7%	31.1%	17.4%	29.4%	32.8%	12.8%	24.1%
どんな業界・企業に応募すべきかわからない(わからなくなった)	18.0%	20.6%	10.2%	15.4%	25.5%	9.0%	12.0%
自分にあった企業をどのように探せばいいかわからない(わからなくなった)	21.0%	22.0%	17.7%	17.6%	26.2%	14.1%	22.9%
エントリーシートが選考を通過しない	4.2%	3.7%	5.8%	2.2%	5.2%	6.4%	4.8%
適性検査・筆記試験を通過できない	6.5%	6.6%	6.5%	4.4%	8.6%	5.1%	8.4%
面接を通過できない	20.3%	21.2%	17.7%	19.9%	22.4%	16.7%	19.3%
内々定の承諾期間が迫ってきているが決められない(もしくはまだ選考を受けたい企業がある)	25.8%	25.9%	25.5%	19.1%	32.4%	25.6%	25.3%
内々定を承諾してもいいかわからない	25.2%	26.9%	20.2%	24.3%	29.3%	16.7%	25.3%
内々定を承諾したものの不安である	19.7%	20.3%	18.0%	17.6%	22.8%	15.4%	21.7%
このまま就職活動が続けるべきかわからない	20.7%	22.4%	15.7%	22.8%	22.1%	9.0%	25.3%
その他	5.1%	4.8%	6.0%	5.1%	4.5%	7.7%	3.6%

5-(10) 【内々定を得たことがある方でこれからも就職活動が続けられる方】前問の特に悩んでいることについて、補足や具体的な内容
※資料後半(別シート)をに記載

5-(11) 【内々定を得たことがある方で活動終了する(している)方】現在、就職活動で悩んでいることや不安なこと(複数回答)

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,738	864	874	276	588	473	401
このまま就職活動を終了しても良いかどうか	16.7%	21.0%	12.0%	18.5%	23.5%	13.7%	9.0%
内々定を承諾したもののその企業に決めてしまっても良いのか不安である	20.6%	24.9%	15.9%	21.4%	28.2%	16.5%	15.0%
希望する職種や部署に配属されるかどうか	23.7%	22.7%	24.8%	25.4%	20.2%	25.2%	24.2%
希望する勤務地に配属されるかどうか	27.5%	27.7%	27.2%	26.1%	29.3%	25.2%	30.9%
気になっている企業の選考を受けるべきか	2.7%	3.6%	1.6%	3.6%	3.6%	2.1%	0.7%
他の内々定者となじめるかどうか	34.9%	35.4%	34.4%	35.5%	35.4%	32.6%	37.7%
承諾した企業のことかわからないこと・知りたいことがあるが聞けない	6.0%	6.1%	5.8%	4.7%	7.5%	5.1%	7.0%
待遇(勤務地や配属先以外)について不安である	16.8%	18.2%	15.3%	16.7%	19.7%	15.0%	15.7%
漠然と社会人になることが不安である	45.7%	49.6%	41.4%	42.0%	56.8%	36.8%	49.6%
卒業できるかどうか不安である	18.3%	15.6%	21.1%	18.5%	12.9%	22.2%	19.2%
その他	4.8%	4.3%	5.3%	4.3%	4.3%	5.7%	4.5%

5-(12) 【内々定を得たことがある方で活動終了する(している)方】前問の特に悩んでいることについて、補足や具体的な内容

3-(3) 入社意思の最も高い企業について、選考当初から志望度が変化した理由

「志望度が上がった」と答えた理由

属性	内容
理系女子	現地での会社説明会が開催されたことで、実際の会社の雰囲気や社員の方の雰囲気を感じられたから。
文系女子	人事部の方がとても面白かったから
理系女子	選考対策のために企業情報を収集していた。調べれば調べるほど提供するサービスに興味湧き、自分が関わりたい仕事が見つかった。
文系男子	内定獲得後に他社の説明会やセミナーにも参加したところ、当該企業が比較的高待遇であることを実感したため。
文系女子	面接時の人事の方や志望職種の社員の方々の印象が良いため。
文系男子	選考を通して社員の方の雰囲気を掴むことができ、入社意思が高まったから。
文系男子	担当の人事の方が他の企業の選考について一緒に考えてくれるくらい親身にキャリアについて考えてくれたため。
理系男子	選考面接において最初に面接官から3分ほどかけて自己紹介をしてこちらの緊張を和らげてくれたり、また面談のフィードバックもしてくれたりと就活生一人ひとりに真摯に対応していることが分かり、そのような社風は入社後にも重要だと考えたから。
文系女子	選考当初はただ憧れの企業という感覚だけで、挑戦として受験していた部分があるが、実際に内定をいただいて、より働きたいという想いが鮮明になったから。
理系男子	企業の業務内容を詳しく調べるうちに、自分のこれまでの取り組みや学んできたことが役に立ちそうだと感じたから。
理系女子	勤務スタイルが柔軟で自分に合っていると感じたのと、事業内容が幅広く、働く中で興味が変わったり新しいことをしたくなくても長く働けそうだったから。
理系女子	選考当時はあまり気にかけていなかった初任給や福利厚生などの情報が詳細に出たが、それが自分の期待以上だったため。
文系女子	インターンを通じて、パーパスが社に浸透していることがわかり志望度が上がった。
文系男子	初めは第一志望ではなかったため少し興味がある程度であったが、選考を通してその企業の魅力を知ることができたから。
理系男子	インターンシップに参加することで、実際に働くイメージを持つことができたため。また、社風や社員の人柄が魅力的だったため。
理系女子	インターンや説明会での様子を覚えてくださっていて、最終面接前の人事面談にて面接でかなり緊張していることに気づいてくださっていた。よく見てくれているのが嬉しく安心して最終面接に臨めたから
文系女子	選考課程において、選考基準をあらかじめ学生に伝える場を設けてくださり、正しい方向への努力をすることができたことから、この会社であれば今後も成長できると感じたから。
理系男子	会社説明会を受けて、入社してからもギャップが特にないと聞き、それなら自分でもやっていけるかと思えたためまた、自分のやりたいことがその会社ではできると会社説明会で分かったため改めて入社したいと思えた。
文系男子	内々定後の合格者の顔合わせが何度かあったことや交通費や宿泊費を負担してくれたから。
文系女子	二次面接が接客のロールプレイングで、自分が働く時のイメージをすることができました。

「志望度が下がった」と答えた理由

属性	内容
文系女子	やりたい仕事はできるが労働環境等に疑問が出てきたため
文系男子	現場の雰囲気が気になると感じて、人事の方にお願いし、現場見学をさせていただいた結果、設備は想像以上に良かったが、社員の雰囲気が自分の理想とズレがあることに気がついたため。
理系女子	面接での手応えがなさすぎるのに、内々定をいただけたから。
文系女子	最終面接で初めて対面だったが、マッチングというより学生が選ばれる場としての意味合いが強い面接だったから。インターンなどに参加したことがなく、人事や面接の印象だけで少し志望度が落ちた。また、家賃補助など福利厚生についても、他社と比較して劣る部分があるから。
文系男子	選考前は良い面ばかりを見ていて志望度が高かったが、その企業について深く調べたことで自分とは合っていない部分などが出て志望度が下がっていった。
文系男子	入社意思の低かった企業の魅力が上がってきて、入社意思が高まってきたから。
理系男子	選考当初は内々定が一つもなく、薬にも縛るような気持ちであったが、現在入社を決めている企業より先に別の企業からも内々定をもらい、一時そちらに気持ちが揺れて志望度が下がった。
理系女子	口コミサイトの社員の口コミや、給料の上がり幅や福利厚生を考えたときに不安になった。
文系男子	全国転勤があること、業務の内容に不安が生じたから。

「自己分析」と答えた理由

属性	内容
理系女子	自分の力の活かし方を言語化するため、今までの経験を振り返り具体的に説明できるように準備した。面接でその効果を発揮した。
文系女子	自己分析を早くに、かつ徹底的に行ったことにより、自分に合う企業を早くに見つけることができた。それに伴い、早くに第一志望から内定をいただくことができたと感じるから。
理系男子	選考において一番重要である面接はテンプレの質問が多いため、そのテンプレの質問に対していかに自分の有用性をアピールするかが重要だと考えている。よって自分自身をしっかり把握しておくことは一番重要だと思う。また自分自身について理解を深めて準備しておくことは予想外の質問に対しても対応し易いことに加え、企業研究と違い汎用性もある。
理系女子	自分を知ることが一番大事だと思うから。就活はゴールではないし、自分の人生をどうしたいのかを考える上で自分を知ることが一番大事だから。
文系女子	まずは自分の過去を理解して初めて目指すべき姿がわかるから。とくに志望動機を考える時に自分がどれだけ受ける企業とマッチしているか説明する必要があるから。
文系男子	自己分析を深掘りされる面接で有名な企業だったため。(インターンシップ選考では自己分析が甘く落選しています)
理系男子	面接で何を質問されるとしても、ESで何を書かされても、結局は自己分析と素直でいることが一番良かったと感じたから。
理系女子	面接でも、これまでの経験による自身の考えや行動を多く質問された。その中で、自分にとって矛盾ない答えを出せたのは、一貫した自身の意思や思いがしっかりと理解できていたからだと思うから。
文系女子	自分をわかっていないと面接での用意できていなかった突然の質問に答えることができないと感じたからです。

「業界研究」と答えた理由

属性	内容
理系女子	入社意欲を示すためには業界について詳しくなるべきだと思ったから
文系女子	入社後の仕事のイメージややりたいことを具体的に説明できるようになることで入社意欲をアピールできたから。
文系男子	業界研究をしっかりと行うことで、その企業が業界内の他社とどう違うのか、強みや弱み、財閥系や電鉄系といったグループごとに違いが明確になり、面接の際や就職先を決めるあたって役に立ったため。
理系男子	なんの事業に自分の研究が活かせるかを具体的に話せることが、マッチングを成立させる上で大事だと感じたから
文系女子	ビジネスモデルを理解した上で、志望理由や入社後に挑戦したいことを、自分の本当の想いと繋げて作成することが大切だから。
文系女子	好きなことがまず自分に合ってるのか、同業他社が多い中で何を優先して企業を絞るのかを考えた時に、業界研究に1番注力しました。
理系男子	他人よりもガクチカが弱いと考えたため
理系男子	食品業界に搾って就職活動をしていたが、業界の根本が同じであったため複数の企業を受ける際にお互いの事業内容が被っている部分があったり今後の方針が似通っていたりし、業界への思いを根本から固めることが出来た。

「仕事研究」と答えた理由

属性	内容
文系女子	面接で一番問われるのは、企業分析力とそこでのキャリアビジョンを描けているかどうかであると感じているから。
理系女子	具体的にどのような仕事に携わりたいのか聞く質問が多く、そこから深掘りされることも多かったため。
理系男子	職種別採用がある企業しか受けていなかったため仕事内容の理解が重要だと判断した。
理系男子	内々定先は専門性の高い分野であるため、会社でやってみたいことをESや面接でより具体的に述べられたことが好印象を与えたようだった。そのためには仕事内容について研究を重ね、詳細に理解し、説得力のある志望理由を作れる下地を作っておくことが必要であると感じる。
文系女子	自分がその会社に入って何を成し遂げたいのかを重視する質問が多かったから。
文系男子	面接を行う上で、面接官に自分自身の働く姿を想像させたほうが雇ってもらえると思ったから。
理系男子	実際にこれから何年もの間仕事に携わることを考えるとどのような仕事をするのかしっかりと想像することができてキャリアプランニングをするうえでとても大事だと考えたから。

「ES対策」と答えた理由

属性	内容
理系男子	面接などはESを元に行われるため、ESの内容次第で話す内容が決まるため
理系女子	自分らしさを出せ、かつ伝えるべきことや設問にあった文章になるように何度も考えたから。
文系女子	面接での質問はほとんどがESに書いたことを深掘りするものだったので、ESを作成する時に質問に答えるだけでなくそれに関するエピソードなども考えた上で書いていたことが、その後の選考において非常に役に立ったと思うから。
文系男子	エントリーシートに記載する内容をよく吟味することで、自分自身や企業・業界に対する深い分析眼を養うことができたように思う。やはり企業からの質問内容は、ESの内容が軸となるので、自分自身がESに対してエネルギーをかけておくことが必須だと考える。
文系男子	選考フローの中で、ESはほとんど落ちなかったことに加え、ES段階でしっかりと対策できていた企業はかなり選考に進むことができたから。
理系男子	自身の対話能力には元から自信があったため、まず面接に進むことが一番の関門であると考えていたため、企業に「会って話してみたい」と思ってもらえるようなESを書けるように努力した。

「面接対策」と答えた理由

属性	内容
文系女子	面接の時間内に担当者に人格を認めてもらえるかどうかを合否に分けると感じたため。さまざまな面接の機会や懇親会を通じて自分が評価されたポイントがスキルというよりも面接を通じて見られた人格にあるということを知ったから。
文系女子	面接における自分のアピールの仕方や考えの伝え方を磨いていくことで面接通過率が上がったように感じられたから。
理系女子	面接で落ちたら後が無いから。どんなに自分のことがわかっていようと、最終的に会社側が合否を判定するのであって、どうあるかよりどう伝えるかのほうが大事だから。
理系男子	面接で自分のこれまでの取り組みをアピールするためには、分かりやすく伝える練習や、話す内容の吟味が必要だと感じたから。
理系男子	面接で自分が聞かれたくないと考えていたことを聞かれた際にどう返答するかで企業によって印象が変わったように感じた。そういった質問の答えを用意していたおかげで内々定を得られた企業から面接時の印象は高かったように思います。
文系女子	経験してみて、面接は場数を踏んだら上手くなると思ったから。
文系男子	面接が苦手だったため、練習によって強化したから
理系男子	最も自分や自分と企業との相性を表現できる機会であると考えたため。また、実際にESだけでは伝えきれないことを面接で直接伝えることができたため。
文系女子	二次面接を通過できないことが多かったため。その壁を乗り越えるにはどうしたらよいか、就職エージェントと対策した。
文系男子	自分にはあまり他人に誇れることがないので、やる気があるけどただ面接で良い印象を与えるかが重要だと思う
文系女子	企業とのコミュニケーションを円滑に出来るようにする事で、相手に良い印象を与えられると思ったから
理系女子	印象や言葉遣い、わかりやすい説明、臨機応変に受け答えをすること を心がけたことで面接官から「一緒に働くイメージができた」と言われたから。

「情報交換(友人、家族などとの)」と答えた理由

属性	内容
理系女子	先輩や就活アドバイザーなどから積極的に情報収集して後悔しない就活を心がけていたため。
文系男子	趣味や勉強の場での交流で、全国各地の様々な職種に知り合いがいる。彼らに気になったことをすぐに聞くことで、表面的な情報に惑わされることがなく、自分の向き不向きや可能性を考えられたと思う
文系女子	家族と同じ業界・会社に行こうと思っていたため、一番相談しやすかった。
理系女子	面接でどのようなことを聞かれるのか同じ職種で受けていた友達のアドバイスが参考になったから。
理系男子	就職した先輩からの情報が最も役立ったと感じていから。
文系女子	視野が狭くなりがちなので、既に働いている先輩と一緒に頑張っている同期から情報交換をすることは視野を広げることに繋がり、有利に進めることができるから。
文系女子	現在のアルバイト先に社員として入社したいと考えており、アルバイト先の社員に話を聞いたほうがよりリアルなことが聞けて対策しやすかったため。
文系男子	情報が非常に重要な就活においてその信用度が高い友人や先輩の口コミは効果が高かったから。

「情報収集(オンライン上での)」と答えた理由

属性	内容
理系女子	体験談を読み込むことでイメージトレーニングを行うことができ、役に立った。
理系女子	情報がないと、志望理由が考えられないから。調べた情報が実際と相違ないかを面接で質問したりした。
理系男子	面接前に企業のブログを入念に読み、自分の考え方の共管ポイントをできるだけ多く見つけた状態で面接に挑んだ。(特にWantedlyのストーリーに投稿されていた企業ブログを参考にしていた)そのおかげもあってか、面接では会話が弾みいい印象を持っていただけたと思う。
文系女子	志望度を伝えるためには代表取締役社長の記事や、中期経営計画などを確認することが大切であり、そこから生まれる逆質問には想いも伝わるだろうと考えたから。
理系女子	なぜこの会社か、同業他社では無いのかをとでも求められ、この会社について必死で調べたから

「準備期間での積極的な活動(インターンシップ・ワンデー仕事体験参加)」と答えた理由

属性	内容
文系男子	多くの行事に参加して入社意欲を示すことが大切だと思ったから。
文系女子	インターンシップに60社ほど参加して、他業界や他社と比較した上で、なぜその企業を志望するのかという理由がより明確になり、かつそれをしっかりと自信を持って面接において先方へ伝えることができたから。
理系女子	インターン経由の早期選考に参加できたため、またインターンで関わった社員の方にお話を聞く機会もあり、早い時期から会社のことを知ることができた。
文系女子	同企業のインターンシップや説明会に複数回参加したことで、早期選考に進められたことと、自分で調べるよりもより精度の高い情報を得ることができ、それを面接で活かすことが出来たから。
理系男子	インターンシップの参加による優遇を強く感じた。知名度や採用人数が少ない業界では学生がアクセスできる情報が少なく、インターンシップで得た知識を把握できているかが多く問われた。
理系女子	就活活動という未知の活動の中、自分から積極的に申し込んだり動いたりすることによって気持ちを高めていくことができたし、就活に前向きに取り組むことが出来たからです。
理系男子	内々定を頂けた2社いずれも昨年のインターンシップに参加していたから。
文系女子	業界問わずインターンなどに参加したおかげで自分のしたいこと、苦手だと思う方などが明確になった為。
理系男子	実務型のインターンシップで業務を体験できたから。社員の雰囲気もよくわかった。
理系女子	同じ業界でも、インターンシップを通して各企業の特徴を自分なりに感じる事ができた。他大学の学生との情報交換もでき後の選考でも活かすことができた。インターンシップの経験が業界理解や面接において志望理由を述べる際に役立つから。
文系男子	準備期間中にあまり活動をしていなかった友人と比べると早期の段階でやりたい業種や企業を見つけることができ、それに向けて対策をすることが出来たから。

「活動量の多さ(セミナー参加、OB・OG訪問など)」と答えた理由

※インターンシップ・ワンデー仕事体験参加を除く

属性	内容
文系男子	合同企業説明会に積極的に参加し、知らなかった企業と縁を持ったり就活を進めるきっかけになったから。
理系女子	イベントに積極的に参加したり、面接を重ねたりしたことで、面接での受け答えが上達したと思うから。
理系女子	地方に住んでおり、受動的に入ってくる情報が少ない分、自分で主体的に情報を取りに行ったと思うから。企業の商品を沢山使ってみたり、社員訪問を複数人に行ったりしたことで、事業内容や社風を知ることができ、志望動機や入社後にやりたい業務についてかなり具体的に面接で話せたと思う。
文系男子	就職先は自己分析や業界研究では決められず、活動量から見えてくるものだと感じたから。
理系男子	ESの添削や社会人と会う経験が多いほど自分及び社会の理解が深まり、結果として内々定につながると思います。
文系男子	複数の企業の選考に参加することにより、選考自体に慣れることができたため。最初の面接はボロボロであり、徐々に自分の意見や企業の面接官との話に慣れていった。今でも不十分ではあるものの、選考を始めた当初よりは質が高まったと感じている。最初から面接などがうまくできる人もいるが、私はそれに該当せず、数をこなすことに慣れていった。就職活動は非常によい経験となった。
理系男子	2月スタートという遅さを、活動量で補ったため
文系女子	とにかくOBOG訪問をすることで、企業の内情を知ることが出来たり、今後のマーケットについての知識を得ることが出来、選考を受ける企業を決めることに役立つから。

5-(8) 【内々定を得たことがない方】前問で選んだものの中でも特に困っていることについて、
補足や具体的な内容

属性	内容
理系女子	自分のやりたいことが定まっていないため志望理由ややりたいことの深堀をされると答えにくい
文系女子	業界業種を絞っているのに、落ちまくって受けられる企業がどんどん少なくなっている。
文系女子	面接で自信をもって話せないことが多いと思います。特に自己PRとそれを業務にどのように生かせるのかがずれていないか気にしています。
文系男子	適性検査・筆記試験の通過基準が分からず、通過できないこともあるためどうすれば良いのか全く分からない。インターネット上では通過することが当たり前のようにされているが、対策をしても全然通過できない。
文系女子	選考に落ちる度にやりたいことが不透明になってしまい、自分の生きる価値がないように感じてしまいます。何をモチベーションに頑張ればよいのかがわかりません。
文系男子	最終面接で落ちてしまうことが何度かあり、決め手に欠けるのではと悩んでいる
理系女子	学業(研究やゼミ)が忙しく、実験の経過に合わせて予定が定まるため計画通りに就職活動を進めにくくて悩むことがある。また、就活に対してお金を惜しみたくない気持ちと、学業や就活でバイトの時間が取れないために満足のお金のかけ方ができず困ることがある。
理系女子	勤務地や資格、自分の適性を考慮すると、応募できる企業の数がかかなり限られてくる。
文系男子	ESの通過率は高いものの1次面接で落とされる場合が多く、フィードバックを得られるものでもないため、実際にどこを改善すべきなのか、そもそも面接が原因で落とされたのか(消去法で落とされたのか)がわからないこともあり不安になる。
理系男子	学部卒だと視野が狭くなりがちになってしまう。
文系女子	まだ公務員試験の筆記の結果が出ていない。
文系男子	所属ゼミナールにおける、卒業研究及び卒業論文また、中間報告の発表資料作成などに時間をとられており、両立が難しい。
文系女子	早めに行動して選考を受けておけば良かったなどと後悔している。受けたくても選考が終わってしまっていて挑戦することもできない。
文系女子	就職活動の進め方がわからない。受験のように勉強すれば結果が得られるようなものでもないのに、どのように努力すればよいのかわからない。
理系男子	教員を第一志望にしているが、試験に落ちたら企業に就職することを考えている。しかし、理系の企業はすぐにエントリー終了してしまうためエントリーできない。
文系女子	就職活動に必要なお金(交通費等)を、アルバイトで稼がなければならない為、アルバイトと就職活動の両立が難しい。
文系女子	オンライン面接で自分を表現するのが難しく、企業で行われる対面の面接までたどり着けない。
理系男子	様々な企業を見ていく中で、どこが最も自分に合っているかで迷います
文系男子	週6日で半日ある部活動との両立は中々難しいものがある。
文系女子	自分が始めたのが遅かったのも大きいですが、周りの就活の終了が早すぎて、焦ってしまって自分の向いてる企業をじっくり考えられていない気がする。焦りが出て、あまり興味のない企業にも適当にエントリーしてしまっている。
文系男子	具体的な将来設計が出来てないことでモチベーションの低下や企業の絞り方が分からなくなりつつあること

5-(10) 【内々定を得たことがある方でこれからも就職活動を続けられる方】前問の特に悩んでいることについて、補足や具体的な内容

属性	内容
文系男子	まだ、選考途中のものがありその選考次第で内々定を決めようと考えているが、選考中の企業から内定をいただけた場合、どちらがいいのかが迷ってしまっていること。なにかしらの比較対象がわかりやすくまとめられているモノが欲しい。
文系女子	内定が今1つのみなので内定承諾書は出したが、現在選考中の会社から内定をいただけたらそちらに入社したい。仮の内定をいただけた場合、1社目に対してどのような断り方をすればいいのか悩んでいる。
理系男子	内々定承諾期限と他の企業の選考との兼ね合い
文系女子	6月から卒業に直結するゼミ活動も活発になり、就活に集中していると卒業が危くなるという危機感が増してきたので、6月末までに就活の全てを終わらせて勉強に集中したい。
文系女子	内定者交流会で合わないと感じてしまったら就活を続けるかもしれないと思い不安になっている
理系女子	内々定承諾のためには他社選考を辞退させるような圧を感じたため、企業文化が不安になった
文系男子	現在志望している業界に内定が出なかった場合内々定を貰ってる企業に行くか、26卒になることを選ぶか。
文系女子	現在、内々定を得ている企業が元々志望度が高いわけではないため、その企業に決めてしまっていていいか悩んでいる。
文系男子	休日や残業時間など条件面はかなり良いと感じるが、この企業に入って将来のキャリアプランがあまり想像できないため。
理系女子	きちんと対策をしているが、二次面接や最終面接で落ちてしまう。社風に合わない、志望度が高い学生を優先した、あまり興味がなさそうに感じられた、と言われてしまう。
理系男子	周りが就活を終えている中、研究室で自分だけが続け、周りは国家試験の勉強をしている状況に焦る。また、卒業研究や卒論などやることが多く両立が難しい。
文系男子	やりたいことと、給料であったり注視しなくてはいけないことのどちらを優先させるかに悩んでいる
文系女子	面接の日程が少なかったり、指定されていたりしてバイトを休まざるを得ないことがおおい。
理系女子	志望業界の適性検査や面接をことごとく落ちてしまったことです。結果が来るまでも長く、どこかは通っているだろうと思っていたら全て落ちていて、その頃にはもう応募できる企業がほぼありませんでした。
文系男子	内定承諾の時期と現在選考中の企業の結果が出る時期がどうなるか分からないため
文系女子	大学と希望勤務地が離れているのですが、企業の選考スケジュールが直前にならないとわからないため、移動するタイミングが難しいことです。
文系女子	現在受けている企業が全て結果待ちで合格者のみ6月以内に連絡が来るため、予定が立てづらい。また、内定承諾期間がその前に来てしまった企業もあり、「もう出したからここでもいいや」という気持ちと「どうせならより志望度が高いとこに行きたい」という気持ちを抱えながら結果を待たなければいけないことが不安に感じる。
理系男子	金銭面(交通費等)、面接を何度も落とされ続けて妥協してここでいいのかな?とは思ってき始めてはいるがやっつけられるのかなどの不安がある。
文系男子	内々定の承諾をしたのちそれを辞退する、「承諾後辞退」の是非について悩ましい。
文系女子	やりたくないことはあるが、やりたいこと・就きたい業種・職種というものがあまりないため、悩んでいる。
文系女子	周りの友人たちは就活が終わりに差し掛かってる中、自分だけ終わる目処が立たずスティグマや孤独を感じる。
理系男子	1.学業との両立が難しい点が最も困ったことだった。 オンライン説明会は事前に制作したビデオを見るだけなのにライブ形式で行われるものが多く、参加できない事があった。質疑応答のためだと思われるが、オンデマンド形式を取るべきだと感じた。 また、選考には説明会への参加を必須とする企業が多く、ライブ形式を取っているために、説明会の時点で選考を受けられない企業の組み合わせが生まれる点も不親切だと感じた。
理系女子	第一希望の企業に内々定をいただいたが、勤務地の希望が通らない可能性があるため悩んでいる。
文系女子	実家から通いたいため、今内定をもらっている会社だと、東京に引っ越さなければならなく、そこで悩んでいる。
文系女子	妥協したくない年間休日や福利厚生などを気にしすぎて、自分がどんな業界を志望したいかわからなくなった。
理系男子	内々定を承諾した後に辞退すると大学や研究室の評判が下がり、迷惑をかけてしまうのではないかと不安がある。
文系男子	大手企業というゴールは分かりやすいが今から狙うのは難易度が高いため、それ以外となるとゴールラインが分からない。

5-(12) 【内々定を得たことがある方で活動終了する(している)方】前問の特に悩んでいることについて、補足や具体的な内容

属性	内容
文系女子	朝起きれるかが不安
文系女子	勤務地について様々な機会を通じて全般的な理解はできたが、それでも入社後に意図と異なる配置をされる可能性があるのではないかと思ひ、その点についてのみ不安を感じている。
文系女子	内定先の企業で働くことがとても楽しみなため、特に不安はないから。
理系男子	就職活動をしている最中は企業の魅力を重視して進めていたが、実際に働いてみるとギャップがあることが十分考えられる。そこで挫折せず社会人としてやっていけるかどうか不安である。
文系女子	内定後の企業とのやり取りがあまりスムーズでなく、本当に内定したかどうか不安になっている。
理系男子	10年後どうなっているか正直考えられなくて漠然とした不安がある
文系男子	当初目指していた業界とは異なるものであり、未だ就職活動を続けるか悩んでいる。
文系男子	私の大学から文系で行ったのが初めてのため、そもそも学閥的な物があった場合大丈夫か心配です
理系女子	もし希望職種以外になった場合、その企業を選んだことを後悔しないか心配であるため。
理系男子	行きたい企業ではないため、すぐに辞める気がする
理系女子	社宅について、現時点では入居可能年数しか情報が無く不安だが、聞く機会がなく困っている。所在地や具体的な間取り、今所有している家具家電の持ち込みが可能か否かなど、気になる点は複数あるが、メールで直接問い合わせるのも気が引けるためまだ聞けていない。
文系男子	配属面談があると聞いているため、そこで自分の思いや能力をうまくプレゼンできるか不安に思っています。
文系女子	内定後、内定者懇親会があるのか連絡が来ていないので、他の馴染める機会があるのか不安になっている。
理系女子	同期が院卒の方が多いので、一緒に仕事をこなす上で、差が出ないか不安である。
理系男子	入社して研修を行ってから配属が決まるため、どの事業でどの勤務地に配属されるかが心配である。
理系女子	もともと志望度が高い企業ではなかったため、説明会も一回しか参加しておらず、情報が不足しているように感じる。様々なサイトで口コミを確認しても悪いことが書かれていることが多いように感じている。
理系女子	配属地によっては、一人暮らしに向けて準備をしておかないといけないため、どのくらい費用が必要なのか、そのためにはどれくらいアルバイト先で働かなくてはいけないのかに対して悩んでいる。
理系女子	必要な資格やスキルがあれば、時間がある学生のうちに学習を行いたいと思っているのだが、聞くことができていない。
文系男子	給与などの待遇に関する情報が就活情報サイトベースでしか提示されていないこと
文系女子	アルバイトとは違い、プロフェッショナルを常に求められる環境で、その期待に応えていけるか不安である。
理系女子	運転免許を未だ取得していないにもかかわらず、取得及び運転慣れすることを求められているため、達成できるか不安である。
文系男子	就職活動と修士課程の研究の両立に苦戦し、研究が全く進んでいなかったため今からやってみる間に合うかわからない。
文系女子	会社とプライベートは完全に切り離したいと考えているので、近づきすぎずに仲良くできるかが不安です。不安のほとんどは人間関係に関することです。あとは色んなことに気を使わないといけない社会人という立場になって体力、気力を保てるかどうか不安です。
理系女子	わからないこと・知りたいことがあるが聞けない ・定期的に企業側から内定者イベントなどの案内はくるが質疑応答専用の連絡手段がないので、メールや電話でのやりとりでは問16にあったような社会人の一般常識のようなものや給与・福利厚生、生活に関しての話などがしにくいこと
文系男子	就活の間はどうしても学業をおろそかにしてしまっていたため、今期の単位を取りきれ自信がなく、来期に取りもれば危ういという恐怖心を抱えている。
理系女子	勤務地がまだ決まっていないので、早く知りたいと思っている。引っ越しなどもあるので、早めに知って、心の準備をしておきたい。
文系女子	全国転勤や子会社への出向が非常に多く、特に出向において待遇が悪くなることはないのが不安である。しかし、就職活動において、給与等の待遇面は質問しにくい雰囲気があるため不安の解消が出来ないことが更に不安を呼んでいる。
文系男子	自分のなんとなくの興味を信じ、業界を絞って就活をしたため、入社してしばらく働いてみて、やっぱり自分とあっていないと感じた場合、その後のキャリアをどう組み立てていけばいいのかという漠然とした不安がある。
理系女子	内々定は法的拘束力がないため、内々定が取り消されないか不安がある。内定承諾書の提出や内定式への参加を経るまで、この不安は続くだろうと感じている。